

ノトス

大正十二年度 金四拾八萬八千圓

第三條 借入金ハ借入ノ時ヨリ大正十四年度迄据置キ左ノ通償還スルモノトス  
但シ經濟ノ都合ニ依リ低利債ニ借替繰上償還ヲ爲シ又ハ償還年限ヲ短縮スル  
コトヲ得

大正十五年度 金貳拾四萬八千圓

大正十六年度 金貳拾四萬圓

(原案説明) 事業繰越ノ結果改正ノ必要アルニ由ル

郡部  
臨第二號議案

起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法……………可決

第一條 荒川下流改良費分擔金負擔ニ充ツル爲大正十二年度ニ於テ金參拾五萬  
四千圓ヲ銀行其ノ他ヨリ借入ルルモノトス

第二條 借入金ノ利子ハ一箇年百分ノ八四以内トシ毎年度九月、三月ノ各末日ニ  
於テ前六箇月分ヲ仕拂フモノトス但シ借入又ハ償還ノ際ニ於ケル一期ニ滿タ  
サル端數利子ハ日割ヲ以テ計算ス

第三條 借入金ハ借入ノ時ヨリ大正十三年度迄据置キ左ノ通償還スルモノトス  
但シ經濟ノ都合ニ依リ低利債ニ借替繰上償還ヲ爲シ又ハ償還年限ヲ短縮スル  
コトヲ得

大正十四年度 金參拾五萬四千圓

第四條 前條ノ償還ハ一般財源ヲ以テ之ニ充ツルモノトス

郡部  
臨第三號議案

起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法……………可決

第一條 利根川改良費分擔金負擔ニ充ツル爲大正十二年度ニ於テ金五萬五千圓  
ヲ銀行其ノ他ヨリ借入ルルモノトス

第二條 (省略)

第三條 借入金ハ大正十三年度ニ於テ償還スルモノトス但シ經濟ノ都合ニ依リ  
低利債ニ借替償還スルコトヲ得

第四條 (省略)

(註) 省略の箇所は、郡部臨第二號議案と同文である。



郡 起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法……………可 決

第一條 多摩川改良費分擔金負擔ニ充ツル爲大正十二年度ニ於テ金參萬貳千圓  
ヲ銀行其ノ他ヨリ借入ルルモノトス

第二條 (省略)

第三條 借入金ハ大正十三年度ニ於テ償還スルモノトス但シ經濟ノ都合ニ依リ  
低利債ニ借替償還スルコトヲ得

第四條 (省略)

(註) 省略の箇所は郡部臨第二號議案と同文である。

郡 大正十二年度東京府郡部歳入歳出追加更正豫

算書……………修正

歳 入

經常部

既定 豫算 高 金七拾壹萬九千八百八拾參圓四拾錢

第四款 營業稅 附加稅 金七拾貳萬四百貳拾六圓

既定 豫算 高 金七拾壹萬九千八百八拾參圓四拾錢  
(本稅壹圓ニ付四拾八錢七厘)

第一項 營業稅 附加稅 金七拾貳萬四百貳拾六圓  
(本稅壹圓ニ付五拾九錢五厘)

(原案說明) 營業稅法改正ノ結果本稅減少シタル爲課率壹圓ニ付拾錢八厘ヲ增課更正セシ  
トスルニ由ル

既定 豫算 高 金參拾六萬六千六百八拾壹圓五拾錢

第九款 都市計畫特別稅 金參拾六萬七千貳百參拾參圓九拾錢

既定 豫算 高 金貳拾五萬千貳百九拾四圓

第二項 營業稅 附加稅 金貳拾五萬千八百四拾六圓四拾錢  
(本稅壹圓ニ付貳拾錢八厘)

(原案說明) 營業稅法改正ノ結果本稅減少シタル爲課率壹圓ニ付參錢八厘ヲ增課更正セシ  
トスルニ由ル

既定 豫算 高 金百八拾萬九千四百七圓參拾六錢

第三款 市郡連帶郡部收入額 金百七拾四萬參千貳百七拾五圓參拾六錢

既定 豫算 高 金百八拾萬九千四百七圓參拾六錢

第一項 市郡連帶郡部收入額 金百七拾四萬參千貳百七拾五圓參拾六錢

既定豫算高金千百六拾萬七千九百參拾參圓貳拾四錢



經常部合計金千五百五拾四萬貳千八百九拾六圓貳拾四錢

臨時部

既定豫算高 金百參拾參萬貳千五百七拾八圓參拾參錢

第一款 繰越金 金百參拾參萬貳千九百六拾貳圓參拾四錢

(修正)金百參拾參萬五千七百六拾貳圓參拾四錢

既定豫算高 金百參拾參萬貳千五百七拾八圓參拾參錢

第一項 前年度繰越金 金百參拾參萬貳千九百六拾貳圓參拾四錢

(修正)金百參拾參萬五千七百六拾貳圓參拾四錢

(修正理由) 歳出ノ修正ニ伴フニ由ル議員上杉章雄動議

既定豫算高 金參百貳拾壹萬八千四百圓

第五款 府債 金貳百四拾萬六千四百圓

既定豫算高 金參百貳拾壹萬八千四百圓

第一項 府債 金貳百四拾萬六千四百圓

既定豫算高金四百八拾萬八千八百八拾六圓四拾四錢

臨時部合計金參百九拾八萬九千貳百七拾圓四拾五錢

(修正)金參百九拾九萬貳千七拾圓四拾五錢

既定豫算高金千六百四拾萬八千八百拾九圓六拾八錢

歳入總計金千五百五拾參萬貳千六百六拾六圓六拾九錢

(修正)金千五百五拾參萬四千九百六拾六圓六拾九錢

歳出

經常部

既定豫算高 金八百壹萬六千九百四拾九圓參拾八錢

第三款 市郡分賦郡部負擔額 金七百拾四萬五千貳拾圓

(修正)金七百拾四萬七千八百貳拾圓

既定豫算高 金八百壹萬六千九百四拾九圓參拾八錢

第一項 市郡分賦郡部負擔額 金七百拾四萬五千貳拾圓

(修正)金七百拾四萬七千八百貳拾圓

(修正理由) 聯帶豫算ノ修正ニ伴フニ由ル議員上杉章雄動議

既定豫算高金千貳百貳拾壹萬五千九拾七圓九錢

經常部合計金千百參拾四萬參千六百六拾七圓七拾壹錢



(修正)金千百參拾四萬五千九百六拾七圓七拾壹錢  
 既定豫算高金千六百四拾萬四千八拾七圓參拾七錢  
 歲出總計金千五百五拾參萬貳千五百五拾七圓九拾九錢  
 (修正)金千五百五拾參萬四千九百五拾七圓九拾九錢

郡部  
 臨第六號議案

大正十二年度東京府郡部府稅賦課ニ關スル件……可 決

大正十二年度東京府郡部營業稅附加稅賦課率更正ニ伴フ第一期分附加稅ノ差額ハ郡部府稅賦課規則第十六條ノ賦課期日ニ拘ハラヌ第二期ニ對スル分ト共ニ之ヲ賦課ス但シ第二期分ノ賦課ナキモノニ對シテハ隨時之ヲ賦課ス  
 都市計畫特別稅タル營業稅附加稅賦課ニ關シテハ前項ノ例ニ依ル  
 (原案説明)東京府郡部營業稅附加稅並都市計畫特別稅タル營業稅附加稅賦課率更正ニ伴ヒ必要アルニ由ル

府會議員協議會

大正十二年九月十五日府會議員協議會を開き、本年九月一日の大震災火災に對する、震災救護特別委員二十五名を設くることを決議し、次の通選定した。

委員長	本	田	義	成	久	保	三	友
	細	谷	鎌	太	須	原	大	助
	向	山	庄	太	大	塚	榮	吉
	草	場	九	十	協	田	榮	勇
	峯	間	信	吉	松	井	錦	橋
	田	中	愷	吾	片	山	久	藏
	伊	藤	仁	太	杉	野	善	作
	御	正	信	友	小	川	時	太
	平	林	淺	次	秋	好	善	太
	篠	房	次	郎	花	井	源	兵
	常	田	大	藏	田	中	兵	源
	根	岸	太	助	小	川	平	吉
	石	井	寅	三				

大正十二年九月二十五日府會議員協議會を開き、府會議員の全員を震災救護委員とする  
 ことに決し、尙全委員を三分科に別ち、第一分科は衣食住に關する件及教育に關する件を擔  
 當し、第二分科は警察、衛生に關する件及金融並保險料に關する件を擔當し、第三分科は交通、  
 土木、建築に關する件及豫算に關する件を擔當することゝなつた。  
 而して曩に擧げられた本田震災救護特別委員長から、各委員が屢々會合協議し又現場に



出張する等救護事務に盡瘁した経過を協議會に報告する所があつた。  
〔附記〕震災救護委員全員及各分科委員は、爾來頻繁に會合し或は實地調査の爲め出張する等救護に關して献身的に努力盡瘁したが、其の結果は直ちに効果を奏した件もあり又理事者の採擇により正式に府會議案となつた件もあるが、要するに震災救護に關しては、多岐多端に亘つて居る關係上一々記述することは却て煩雜に失するのと、本府が震災救護に關する顛末を一書として發刊〔東京府大正震災誌〕第十章東京府會の對震善後處置参照したものがあるので、こゝには具體的に記述することを省略する。

## 第二臨時市部會

本會は名譽職參事會員並同補充員選舉の爲めに、招集せられたものである。本來ならば、九月二十五日には、府會議員の總改選が行はれる筈であつたが、九月一日の大震火災の爲め、追て選舉期日を指定せられることとなり、從て名譽職參事會員だけが府縣制の名文に依り改選を要することとなつたのである。本會は大正十二年十一月一日午後四時八分に開會し、會議三日間に亘り、十一月七日午後七時四十三分選舉終了閉會した。

部會のみ招集された結果として、本會開會の當初に知事宇佐美勝夫は例に依つ

て郡部會議員の列席を求め次の開會の辭を述べた。

〔九月一日ノ震災ニ依リマシテ豫定セラレマシタ九月二十五日ノ府會議員ノ選舉ハ不能トナリマシタ。内務大臣ニ於テ、追テ選舉期日ヲ定メラレルマデ從來ノ府會議員タル諸君ニ、尙ホ其ノ任務ヲ繼續シテ御貫ヒスルコトニナツタノデアリマス。只名譽職參事會員ハ、府縣制ノ明文ニ依リマシテ改選ヲ要スルコトニナリマシタ。其ノ結果本日ヲ以テ十二年ノ第二回ノ臨時市部會郡部會ヲ招集スルコトニシタノデアリマス。ドウカ宜シク選舉ヲ了セラレンコトヲ切望スル次第デアリマス。尙ホ此ノ機會ニ於テ一言附加シテ置キタイコトハ、九月一日ノ震災ハ非常ナ慘害デアリマシテ、我が府民ノ受ケタル損害ハ舉ゲテ數フベカラザルモノアリト信ズルノデアリマス。隨ツテ我が東京府ノ財政ニ關係ヲ及ボシタコトモ多大デアリマシテ、學校警察、土木、其ノ他施設物、營造物等ニ付テ復舊ニ要スベキ費額モナカナカ多イノデアリマス。然ルニ一面ニ於キマシテハ、稅源ノ激減ニ依リマシテ、我が東京府ノ財政モナカナカ困難ナル立場ニ至リマシテ、政府ノ援助ニ俟ツ所ガ頗ル多クナクテハナラヌト信ズルノデアリマス。震災以來、此ノ點ニ於テ政府當局者ニ對シ、再三再四ノ考慮ヲ求メテ居ル次第デアリマス。國ノ財政ニ於テモ、受ケラレタル影響ハ頗ル大デアリマス。關係カラカ未ダ充分ナル了解ヲ得テ仕事ヲ進捗スルト云フコトハ出來ナイ狀況デアリマス。多少或一部ノ仕事ニ付キマシテハ、政府トノ交渉ノ上ニ曙光ヲ認メテ居ルモノモアリマス。デ、セメテハ是等ノ事ニ付テモ、政府ト的確ニ交渉ヲ致シマシテ、出來得ベクンバ今回ノ機會ニ、府會ヲ招集シテ一部ノ豫算ナリトモ諸君ノ御審議ヲ煩ハシタイト云



フコトニ努メタノデアリマスケレドモ、尙ホ未ダ確實ニ豫算トシテ諸君ノ御審議ヲ煩ハスベキ程度ニ至リマセヌ。遺憾ナガラ今回ハ、豫算ヲ附議スルコトハ出來ナイ狀況ニアルノデアリマス。此點ニ付キマシテハ今後努メテ政府ニモ交渉イタシマスガ、又政府ノ施設トモ伴ハナクテハナラヌ事柄デアリマス。一日モ速ニ諸君ノ前ニ十二年度ノ更正豫算ヲ附議シタイト努メテ居ルヤウナ次第デアリマス。宜シク御了承アラシテ切望イタス次第デアリマス(大正十二年府會速記録一)

木内議長は、九月一日の大震災に、議員小川作藏が遭難死亡されたことを報告し、次に、會議の同意を得て、久保三友、田中恭三郎を會議録署名議員に選定した。議長は、名譽職參事會員並同補充員の選舉投票を順次に行ひ、次の通夫々當選した。

名譽職參事會員

- 本 田 義 成
- 小 池 素 康
- 杉 野 善 作
- 片 山 久 藏
- 千 葉 博 巳

名譽職參事會員補充員

- 龍 野 右 忠
- 峯 間 信 吉
- 細 谷 鎌 太郎
- 向 山 庄 太郎
- 櫻 井 三 右 衛 門

選舉が終了したので、福永内務部長が知事代理として、市部會閉會の辭を述べて會を閉ぢた。

第二臨時郡部會

本會は、名譽職參事會員並同補充員選舉の爲め招集せられたもので、大正十二年十一月一日午後四時十九分に開議し、會議二日に亘り、十一月五日午後八時十七分選舉終了閉會した。

伊藤議長が病氣の爲め缺席し、又川野副議長は辭任されたので、花井議員が假議長となり會議の同意を得て、常田大藏、田中源を會議録署名議員に選定した。



而して第二日の會議に、伊藤議長が辭任され、正副議長共缺員となつたので、花井假議長が郡部會議長の選舉投票を行つて、花井源兵衛が當選した。尋で、副議長の選舉に移り、決議に依て指名推選の法を用ひて、森田節が當選したが、一旦受諾の上直ちに辭任したので、更に指名推選を以て根岸太助が當選した。

花井議長は、名譽職參事會員並同補充員の選舉投票を順次に行ひ、次の通夫々當選した。

名譽職參事會員

常	田	大	藏
井	田	忠	信
澤	井	政	良
田	中	源	
大	木	金	兵
衛			
森	田		節
篠	房		輔

名譽職參事會員補充員

小	宮	山	佐	次	郎
秋	好	善	太	郎	
小	川	時	太	郎	

選舉が終了したので、宇佐美知事は、閉會の辭を述べて會を閉ぢた。

通常府會

本會は、大正十二年十二月二十八日午後三時二十八分に開會し、會議六日間に涉り、翌十三年一月二十五日午後五時五十一分議事終了閉會した。通常會期が翌年に跨がつたことは異例であるが、これは、九月一日の大震火災の爲め、百事混沌に陥り、自然延引の餘儀なきに至つた結果である。

開會の當初、知事宇佐美勝夫は、次の開會の辭を述べた。

「本日ヲ以テ大正十二年通常府會、市部會、郡部會ヲ開會致シマス。私ハ御挨拶ヲ申上ゲル前ニ當リマシテ、一言御報告ヲ申上ゲタイト思フノデアリマス。昨日虎ノ門ニ於ケル畏多イ出來事ハ、我々臣民ト致シマシテ、齊シク恐懼至極ニ堪ヘザル所デアリマス。私ハ報ニ接シマシテ、直チニ赤坂離宮ニ罷出デ、謹ンデ御機嫌ヲ伺ヒ奉リ、親シク戸田事務官ニ面接シマス。」



テ、當時ノ御模様竝ニ御還啓後ノ御機嫌ヲ伺ヒ奉ツタノデアリマス。轉ジテ宮中ニ兩陛下ノ天機竝ニ御機嫌ヲ伺ヒ奉リ、宮内省ニ罷リ出マシテ、親シク御見舞ノ言葉ヲ申述ベテ退イタノデアリマシタ。實ニ昨日ノ出來事ガ我々國民性ニ與ヘタル刺戟ハ之ヲ現ハスニ何等ノ言葉ガナイト申上ゲテモ差支ヘナイト思フノデアリマス。タダ幸ニ我々皇室ノ天佑ト御威徳ノ賜トニ依リマシテ、殿下ニハ少シノ御怪我モアラセラレズ、無事大切ナル開院式ヲ御終了ニナラレタト云フコトハ、我々臣民ト致シマシテ、密カニ誇トシ、深ク感佩シ奉ル次第デアアルノデアリマス。私ハ此ノ言葉ヲ以テ昨日ノ畏多キ出來事ニ對シマシテ、私ノ執リマシタ行動ヲ一言御報告シテ置キタイト思フ次第デアリマス。コレヨリ例ニ依ツテ御挨拶ヲ申上ゲヤウト思ヒマス。今回ノ大震大火ハ、前古未曾有ノ慘禍ヲ逞ウシマシテ、府民十萬ノ生靈ヲ失ヒタル外、府民ノ受ケタル損失ハ或ハ百億或ハ二百億ト唱ヘマシテ、殆ンド測リ知ルベカラザル程度ニ達シタコトハ、御同様痛嘆ニ堪ヘザル次第デアリマス。震災救護事務ニ就キマシテハ、外ハ友邦列國ヨリ、内ハ政府竝ニ各地方ヨリノ深甚ナル同情ト至大ナル援助トニ依リマシテ、諸君ト共ニ幸ニ此ノ難局ニ處シテ、今日ニ至ルコトヲ得マシタノハ、誠ニ欣快トスルトコロデアリマス。大正十三年度豫算ノ編成ニ當リマシテ、突如トシテ此ノ震災ニ遭遇致シマシタ。本府ノ財政ハ、爲ニ甚大ナル打撃ヲ被リマシテ、豫算ノ編成ニ多大ノ困難ヲ來シマシタ結果、本年ノ通常會ノ開會ハ、例年ヨリ約一箇月程遅ル、ノ已ムナキニ至リマシタコトハ、諸君ノ諒トセラレル所デアラウト信ズル次第デアリマス。震災ニ依リマシテ、本府ノ歳入ハ、稅收入、稅外收入ヲ通ジ、著シク輕減致シタノデアリマスガ、之ニ

加ヘマシテ、震災ノ應急施設費竝ニ復舊費ニ、多額ノ歳出ヲ要スルニ至リマシタガ爲メニ、十一年度豫算ノ實行ニ當リマシテ、直ニ實行豫算ヲ編成シ、出來得ル限りノ節約緊縮ヲ圖リ、事業ヲ繰延ベ、且ツ前年度ヨリノ繰越金ハ、事業ニ伴フモノト否トニ拘ラズ、之ヲ其ノ財源ニ充當スルノ計畫ヲ樹テタノデアリマス。而モ尙ホ多額ノ不足ヲ生ジマスノデ、是ガ爲メニ、援助ヲ政府ニ求メマシテ、近ク長期低利資金ノ供給ヲ得ラレル見込ガ立チマシタカラ、之ニ關シマスル追加更正豫算案ハ、本會期中ニ提出スル豫定ヲ以テ、調査ヲ進メツ、アル次第デアリマス。大正十三年度ノ財政ニ於キマシテモ、此ノ影響ニ依リマシテ、極度ノ緊縮ヲ加フルニ非ザレバ、此ノ難局ニ處スルコトガ出來ナイ窮狀ニアルノデアリマス。故ニ豫算ノ編成ニ付キマシテハ、從來ニ其ノ例ヲ見ザル程ノ整理緊縮ヲ斷行スルノ已ムナキニ至ツタ次第デアリマス。即チ新規事業ハ、一切之ヲ見合セ、從來繼續シ來リマシタ事業ニ致シマシテモ、或ハ中止、或ハ削減シ得ラレルモノハ、緩急ヲ圖ツテ之ヲ處置シ、一般經費ハ其ノ性質内容ニ依リマシテ、一般ニ減額ヲ加ヘタノデアリマス。感化院費、都市計畫費、勞働會館費、海外視察員派遣費、工業試驗場調査費ハ、殘務ニ要シマス少額ノ經費ヲ除キマシテハ、之ヲ全廢致シ、又土木費中ノ特定修繕費ハ、約五割ヲ減ジ、特定備品、種畜種禽等ノ購入ハ、出來得ル限り之ヲ見合セタノデアリマス。又人件費、廳費ニアリマシテハ、約一割ヲ減ジ、補助費、助成費ノ類ハ、特殊ナモノヲ除キマシテハ、一割乃至五割ヲ減ジ、建築費、修繕費中急ヲ要セザルモノハ、之ヲ見合セル等整理節約ヲ行ヒ、土木事業ニ付キマシテハ、既ニ工事ニ着手シ、繼續施行ヲ要スルモノ、外ハ、之ヲ繰延ベタノデアリマス。唯復興計畫事業ト致シマシテ、特ニ政府ヨリ資金ノ



供給ヲ受ケマス環狀道路放射道路及東海道外三國道ノ改修竝千住新橋ノ新架千住大橋六郷橋ノ架換ニ要シマス經費ハ學校警察道路等ノ復舊費ト共ニ十三年度ノ追加豫算トシテ提出スル豫定デアリマス。右ニ申シマシタ如キ方針ノ下ニ編成致シマシタ大正十三年度豫算ノ總額ハ、連帶經濟ニ於キマシテ九百七拾參萬壹千圓、市部ニ於キマシテ九百八拾七萬七千圓、郡部ニ於キマシテ六百五拾貳萬參千圓、合計貳千六百拾參萬壹千圓トナルノデアリマス。之ヲ十二年度當初ノ豫算ニ比較シマスレバ、四百六拾五萬五千圓ヲ減ジテ居ルノデアリマス。更ニ又之ヲ所管別ニ區分致シマスレバ、東京府ノ所管豫算總額ハ壹千貳百貳拾八萬五千圓、前年度ニ比シマスト四百貳拾萬貳千圓ヲ減ズルコトニナリ、警視廳所管ニアリマシテハ、豫算總額壹千參百八拾四萬六千圓、前年度ニ比シテ四拾五萬貳千圓ヲ減ズル次第ニナルノデアリマス。而カモ大正十三年度ノ豫算ニ於キマシテ、法令ノ結果ニ基ク増竝ニ既定計畫ニ基キマス自然増ハ、合計九拾六萬五千圓ハドウシテモ計上シナクテハナラヌ羽目ニアリマスノデ、之ヲ計上致シマシタ爲メニ、眞ニ整理緊縮シタル額ハ、此ノ合算額五百六拾貳萬參千餘圓トナルノデアリマス。今其ノ増加ノ主ナルモノヲ舉ゲマスレバ、恩給法ノ改正ニ基キマス警部補、巡查、消防手ノ給助、之ハ拾四萬七千圓、小學校教員ノ恩給補充費ノ増ハ參拾萬九千圓、行旅病人及行旅死亡人費竝ニ精神病者費ノ増ハ拾六萬五千圓、傳染病豫防費ノ増ハ九萬貳千圓、既定計畫ニ基キマス教育費ノ増ハ拾參萬參千圓、郡制廢止ニ伴フ移管學校費ガ拾壹萬貳千圓程アルノデアリマス。以上ノ如キ極度ノ緊縮ヲ行ヒマシタケレドモ、尙ホ且ツ歳入ハ之ニ伴ヒマセヌガ爲メニ、之ガ財源ニ色々考慮ヲ費シマシタケレドモ、

震災ニ依リ一般府民ハ非常ノ損害ヲ被リ、未ダ回復ニ至ラザル此ノ際ニ當リマシテ、増稅ヲ行フガ如キハ到底府民ノ擔稅力ニ副ハナイモノト考ヘマスノデ、一般ニ新稅ヲ起シ又ハ増稅スルコトヲ避ケマシテ、市部ニ於テ四百九拾五萬圓、郡部ニ於キマシテ七拾壹萬圓ヲ起債シテ、收支ノ平衡ヲ得タイ考デアリマス。而カモ之ガ起債ノ資金ハ、之ヲ政府ニ仰ギタイト云フ考ヲ持ツテ居ルノデアリマス。府稅賦課ニ付キマシテハ、大正十二年度後半期ハ、震災直後デアリマシタ爲メニ、府稅營業稅、雜種稅、家屋稅、戶數割中免除ノ已ムナキニ至リマシタモノハ、之ヲ賦課致シマセンシタケレドモ、十三年度ニ於キマシテハ、火災區域ニ於ケル假建築物ニ對スル家屋稅ノ課率ヲ半減致シマシタ外、財政上ノ都合ニ依リマシテ、特種ノ減稅ヲナスト云フ運ビニハ至ラナカツタノデアリマス。大體十二年度ノ課率ヲ踏襲シタイト思フノデアリマス。以上申述べマシタ所ハ、豫算ノ概要ニ過ギマセヌ。議案ニ關シマスル詳細ナコトニ至リマシテハ、今後必要ニ應ジマシテ、隨時本官又ハ參與員ヨリ説明致ス考デアリマス。震災後ノ此十三年度ノ豫算ハ、整理緊縮ノミデアリマシテ、別ニ新シキ事項モアリマセヌ。而カモ是等ノ豫算ハ、震災後ノ府民ニトリマシテハ、重大ナル關係ガアルト信ジマスカラ、ドウカ慎重審議アラムコトヲ切ニ希望致シマス（大正十二年府會速記録）

堀江議長は、日程に入るに先だつて、諸君と共に誠に恐懼に堪へざる次第を報告するを悲む」と前提し、昨二十七日 攝政宮殿下、帝國議會開院式に行啓の御途上虎の門附近に於て、建國以來未だ曾てない不敬事件の惹起したことは府民として洵



に恐懼に堪へざる次第である。議長は直に赤坂離宮に伺候して、殿下の御機嫌を奉伺しましたから了承願ひたいと報告し、尙警視廳當局より詳細に其の状況を報告されるから府縣制第五十六條に依り、傍聴を禁止したいと諮り、會議の同意を得て傍聴を禁止した。而して警視廳當局からの報告があつた。

議長は次の事項を報告し、尙會議の同意を得て、大西朝光村上熊八を會議録署名議員に選定した。

大正十二年十二月二十四日

東京府知事 宇佐美勝夫

東京府會議長 堀江正三郎殿

府會參與員人命通知ノ件

本日左記ノ通發令相成候條此段及通知候也

- 東京府内務部長 福永尊介 東京府産業部長 百濟文輔
- 東京府理事官 正木虎藏 東京府理事官 九鬼三郎
- 東京府理事官 近藤駿介 東京府理事官 土岐銀次郎
- 東京府理事官 神尾弼春 東京府技師 伴宜
- 東京府技師 早崎龜壽 東京府技師 阿部五郎

- 東京府技師 鶴飼長三郎 東京府技師 竹村全之
- 東京府産業主事 中村芳貞 東京府建築技師 岡山覺太郎
- 東京府屬 岡弘毅 東京府屬 木崎角藏
- 東京府屬 石川隆八 東京府屬 平野綠
- 東京府屬 茂木一二 東京府屬 近藤賢次
- 東京府屬 原村七郎 東京府屬 北川太門

大正十二年通常府會市部會郡部會議事ニ參與ヲ命ス

秘乙第八五三號

- 警視廳官房主事 白上佑吉 警視廳警務部長 正力松太郎
- 警視廳刑事部長 木下信 警視廳保安部長 笹井幸一郎
- 警視廳衛生部長 小栗一雄 警視廳消防部長 緒方惟一郎
- 警視廳警視 泊武治 警視廳警視 岸本時次
- 警視廳消防司令 山川秀好 警視廳技師 龜岡慶治
- 警視廳警部兼屬 淺田福一郎 警視廳警部兼屬 林千次郎
- 警視廳技手 松本錄壽



府縣制第四十九條ニ依リ大正十二年通常府會市部會郡部會ノ議事ニ參與ヲ命  
シ候ニ付此段及通知候也

大正十二年十二月十八日

警視總監 湯 淺 倉 平

東京府會議長 堀江正三郎殿

亥庶發第一三三二號

府會議員左記ノ通異動候條此段及通知候也

大正十二年十月十九日

東京府知事 宇 佐 美 勝 夫

東京府會議長 堀江正三郎殿

記

死 亡 小 川 作 藏

亥庶發第二九八五號

府會議員左記ノ通異動候條此段及通知候也

大正十二年十二月二十六日

東京府知事 宇 佐 美 勝 夫

東京府會議長 堀江正三郎殿

記

死 亡 坂 倉 吉 兵 衛

開會當日の會議に於て大震火災に對し友邦各國竝に内地各府縣其の他の團體  
等から多大の同情を寄せられたことに對して府會の決議を以て感謝の意を表す  
こととなり直ちに伊藤仁太郎片山久藏森田節上杉章雄本田義成の五名を感謝狀  
起草委員に擧げ伊藤仁太郎が委員長として次の通報告可決した。

東京府會ハ振古未曾有ノ大震火災ニ際シ貴官民ヨリ寄セラレタル深甚ナル同  
情ト至大ノ援助ニ對シ茲ニ本會ノ決議ニ依リ謹テ感謝ノ意ヲ表ス

東京府會議長 堀 江 正 三 郎

地方官民宛(各通)

振古未曾有ノ震災ニ際シ秩序ノ維持食糧ノ配給交通ノ整理其ノ他應急機宜ノ  
處置ニ至大ノ努力ヲ致サレタルハ本府民ノ感激措ク能ハサル所ナリ茲ニ東京  
府會ノ決議ニ依リ謹テ感謝ノ意ヲ表ス

東京府會議長 堀 江 正 三 郎

陸 海 軍 大 臣 宛 (各 通)

曠古未曾有ノ大震火災ニ對スル貴國民ノ深甚ナル同情ト至大ノ援助トハ府民



ノ感激措ク能ハサル所ナリ茲ニ東京府會ノ決議ニ依リ謹テ感謝ノ意ヲ表ス

東京府會議長 堀江正三郎

各國政府宛(各通)

(附記) この感謝狀は即日夫々發送した。

又一月二十三日の會議に於て一月二十六日 皇太子殿下御結婚の御盛儀を行はせらるゝに付奉祝の誠意を表する爲め賀表並賀牋を捧呈することゝなり起草委員として矢野鉉吉牧野賤男保坂治太郎久保三友森田節上杉章雄大井玄洞の七名を擧げ牧野賤男を委員長として次の通報告し滿場一致を以て謹んで可決した。

(賀表)

建國ノ體制ハ 神勅高ク懸リテ天壤窮リナク 皇位ノ尊嚴ハ 列聖相繼キテ金甌缺クルナシ世系ヲ序シ宗事ヲ承ケ夫婦徳ヲ配シテ天地ノ大綱立チ婚媾禮ヲ重ンシテ人倫ノ本源成ル伏シテ惟ミルニ 聖上陛下 皇謨ヲ維新ノ鴻業ニ續キ世運ヲ國際ノ大義ニ伸ヘ 皇儲政ヲ攝シタマヒテ中外深仁ニ浴シ上下盛徳ニ頼ル定祥ノ 勅既ニ降リテ嗣音ノ聘茲ニ完ク嘉耦千載ニ隆クシテ而シテ好述一代ニ範タリ桃夭ノ章ヲ謳ヒ舟梁ノ儀ヲ仰ク臣等何ノ幸慶リ生ヲ昭代ニ

享ケ 輦轂ノ下親シク宏古ノ大禮ヲ拜シ萬世永ク傳ヘテ 皇家ノ禎祥ヲ祝ス并舞踴躍家コトニ萬歳ヲ唱ヘ人コトニ千秋ヲ壽ク爰ニ府會ノ議ニ由リ恭シク闔府民衆ノ微忱ヲ抽テテ賀表ヲ上ツル臣等誠恐誠惶頓首頓首

大正十三年一月二十六日 東京府會議長 堀江正三郎

謹上

(賀牋)

臣等誠恐誠惶頓首謹言

天祖鴻蒙ヲ開キ萬世一系ノ 大統ヲ傳ヘ 皇位ノ尊キ寰宇ニ比ナク國運ノ盛ナル古今ニ絶ス 二神ノ倡和アルニ非サルヨリハ蒼生ノ蕃息何ニ由リテカ其ノ淵源ヲ求メム夫婦アリテ而シテ後父子アリ婚禮ハ萬世ノ始メニシテ男女ノ際ヲ順ニスル所以ナリ伏シテ惟ミルニ 皇太子殿下鴻澤懿業既ニ 鶴駕ヲ歐西ニ進メテ見聞ヲ廣メ今ヤ大政ヲ 宮禁ニ攝シテ宵旰ニ勞シタマヒ 妃殿下窈窕婉婉ノ美質ヲ以テ淑世ノ徳ヲ養ヒ慈愛ノ風ヲ加ヘサセラル茲ニ 聖勅ヲ奉シ歳ノ正ヲ履ミ月ノ令ヲトシテ合昏ノ 大典ヲ虔シミ剛柔徳ヲ合シ唱隨義ヲ宜クシ三綱ヲ重ンシテ而シテ五禮ヲ正シタマフ 皇室ノ嚴儀社稷ノ盛事何



ヲ以テ之レニ尙ヘム臣等辱クモ生ヲ 宮闈咫尺ノ地ニ樂シミ曠世ノ 大婚ヲ  
肅拜シテ歡抃慶祝手ノ舞ヒ足ノ踏ムヲ覺エス爰ニ府會ノ議ニ由リ恭シク府民  
ノ赤誠ヲ布キテ賀牋ヲ上ツル臣等誠恐誠惶頓首頓首

大正十三年一月二十六日

東京府會議長 堀 江 正三郎

謹 上

(附記) 賀表並賀牋は當日議長が捧呈した。

一月十八日の會議に、赤池新警視總監が出席して、警視廳所管に係る豫算の梗概を説明した。

大正十三年度豫算は、大震火災の爲め、税源其の他に大打撃を受けたので、自然消極的方針の下に編成するの已むを得ない事となり、其の結果として、豫算其ものに對して特に論議も生じなかつたが、未曾有の大震火災もあつたことゝて、之に關聯する諸種の質問が續出したのは、寧ろ當然の事態といふべきである。會議中稍重要なる事項を次に記述する。

一 警視廳舎焼失に關する質問

議員花井源兵衛は、去る九月一日の震災に、警視廳舎が遂に焼失するに至つたの

は遺憾である。一體、同廳舎は濠端に建設され、消火用の水は豊富であり、消防設備の本部であつたに拘はらず、焼失を免がれなかつたのは、努力の足らなかつた爲めではないかと疑はざるを得ない。當時赤池總監は、前回の任官中であつたが、如何なる措置を採られたか伺ひたいと質問した。これに對して赤池總監は、震災當日第一震に接するや否や直に參内したる事、次で警視廳に引返したるに、日比谷公園附近には、既に火災が起つてゐた事、警視廳舎には遂に防火壁を下ろさしめた事、第一に遺失物倉庫が延焼したる事、消防部長以下必死となつて防火に努め、誰も彼も大多數が火傷を負ふた事、唧筒は各方面に派遣した、め總ての消防力を警視廳舎にのみ集中出来なかつた事等を列舉し、要するに警視廳幹部は、一人として自宅に歸つた者がなく、身を忘れ家を忘れて努力したが、竟に廳舎の焼失を免かれなかつたことは實に遺憾である」と詳細に答辯した。

二 歳入諸税に關する質問

議員小森七兵衛は、各種國税の附加税及家屋税の如き見積が過少に失するの觀あるは如何なる理由であるかと質問したのに對し、土岐理事官は、附加税の基本たる國税に就ては、總て稅務監督局の調査に據つた。家屋税に就ては、檢稅吏員をし



て實地に調査せしめた坪敷を基本として、個敷を算出したものである」と答辯した。  
三 移管諸學校修業年限に關する質問

議員森田節は郡制廢止の結果郡立の學校を府に移管したが、在來の府立學校例高等女學校は五年制であるのに、移管した學校は四年制である。齊しく府立である以上は、修業年限に甲乙の差別があるのは甚だ面白くない。當局の意向は如何と質問したのに對し、近藤理事官は「當局も種々研究を遂げたが、將來は成るべく年限を一樣に改めたいと考へて居る。併し、年限を延長すれば、從來に比して學級の増加、校舎の狹隘、改増築の必要を生ずるので、府財政の點も考慮せざるを得ないから、今俄かに實現を期するのは困難であるが、將來成るべく取急いで改正したい意見である」と答へた。

四 自警團に關する質問

議員田中愷吾村上熊八から、震災當時各所に出來た自警團の朝鮮人等に加へた殺傷行為に對する取締に付て質問したのに對し、木下刑事部長は「最初に於ても、不逞鮮人は傷害してしまへと宣傳したる如きことはない。只正當防衛は已むを得ないと認めて居た。而して九月三日午前二時半に至つて不逞鮮人襲來といふ事

の全然事實無根なることを確かめたので、急速に宣傳ビラ或はポスター等を拵へて市内各所に配り、朝鮮人を充分保護することに努め、尙過激の虞れある自警團の取締に注意するに至つたのである」と答辯した。

一月二十五日議事が終了したので、宇佐美知事は次の辭を述べて會を閉ぢた。

〔今回ノ通常府會市部會郡部會ニ提出致シマシタ所ノ、十三年度豫算竝ニ十二年度ノ更正豫算又追加豫算其ノ他ノ案件ハ皆震災後ノ計畫デアリマシテ、重大ナル案件ナルニ拘ラズ、閉會期ニ先立ツコト一日、殊ニ御慶事ノ前日ニ於テ全部審議ヲ了セラレマシテ、殊ニ原案ノ通り可決ヲ得マシタコトハ、當局ト致シマシテ誠ニ欣快トスル所デアリマス。實行ノコトニ付キマシテハ、部下ト共ニ萬遺憾ナキヲ期スル積リデアリマス。閉會ニ莅ミマシテ、永イ間ノ御苦勞ニ對シテ深ク感謝ヲ表スルト共ニ、之ヲ以テ御挨拶ト致シマス(大正十二年府會速記録)〕

議案 附諮問案・建議案

- 府第一號議案 大正十三年度府費ニ關スル市部郡部分擔及收入ノ割合……………可決
- 府第二號議案 大正十三年度東京府歲入歲出豫算書……………可決
- 府第三號議案 大正十三年度東京府商工獎勵館歲入歲出豫算書……………可決



- 府第四號議案 大正十三年度東京府功勞者表彰獎勵資金歲入  
歲出豫算書……………可決
- 府第五號議案 大正十三年度東京府松澤病院基本金歲入歲出  
豫算書……………可決
- 府第六號議案 大正十三年度東京府慈惠救濟資金歲入歲出豫  
算書……………可決
- 府第七號議案 大正十三年度東京府御大禮恩賜賑恤資金歲入  
歲出豫算書……………可決
- 府第八號議案 大正十三年度東京府罹災救助基金歲入歲出豫  
算書……………可決
- 府第九號議案 大正十三年度東京府軍人遺家族救護基金歲入  
歲出豫算書……………可決
- 府第十號議案 大正十三年度東京府住宅建設費貸付資金歲入  
歲出豫算書……………可決
- 府第十一號議案 大正十三年度東京府教育資金歲入歲出豫算書……………可決

- 府第十二號議案 大正十三年度東京府公立學校職員年功加俸資  
金歲入歲出豫算書……………可決
- 府第十三號議案 大正十三年度東京府小學校教員加俸資金歲入  
歲出豫算書……………可決
- 府第十四號議案 大正十三年度東京府小學校教員恩給基金歲入  
歲出豫算書……………可決
- 府第十五號議案 大正十三年度東京府小學校教員恩給金歲入歲  
出豫算書……………可決
- 府第十六號議案 大正十三年度東京府御大典記念育英資金歲入  
歲出豫算書……………可決
- 府第十七號議案 大正十三年度東京府谷口育英資金歲入歲出豫  
算書……………可決
- 府第十八號議案 大正十三年度東京府美術館創立資金歲入歲出  
豫算書……………可決
- 府第十九號議案 大正十三年度東京府立學校基本金歲入歲出豫  
算書……………可決



算書……………	可決
府第二十號議案 大正十三年度東京府第一中學校戰役記念獎學 資金歲入歲出豫算書……………	可決
府第二十一號議案 大正十三年度東京府第一中學校武術獎勵資金 歲入歲出豫算書……………	可決
府第二十二號議案 大正十三年度東京府第二中學校恩賜記念獎學 資金歲入歲出豫算書……………	可決
府第二十三號議案 大正十三年度東京府第四中學校伏見宮博義王 殿下獎學資金歲入歲出豫算書……………	可決
府第二十四號議案 大正十三年度東京府第四中學校獎學資金歲入 歲出豫算書……………	可決
府第二十五號議案 大正十三年度東京府織染學校校舍落成記念獎 學資金歲入歲出豫算書……………	可決
府第二十六號議案 大正十三年度東京府園藝學校御下賜記念獎學 資金歲入歲出豫算書……………	可決

府第二十七號議案 自大正十一年度東京府土木費繼續年期及支出方 法中更正ノ件……………	可決
府第二十八號議案 自大正十一年度東京府河川改良工事附帶工事費 繼續年期及支出方法中更正ノ件……………	可決
府第二十九號議案 自大正十七年度東京府砂防工事費繼續年期及支 出方法中更正ノ件……………	可決
府第三十號議案 自大正十三年度東京府埋立工事費繼續年期及支 出方法中更正ノ件……………	可決
府第三十一號議案 自大正十三年度東京府河川改良工事附帶工事費 繼續年期及支出方法中更正ノ件……………	可決
府第三十二號議案 自大正十二年度東京府上下水道補助費繼續年期 及支出方法中更正ノ件……………	可決
府第三十三號議案 大正十二年度東京府歲入歲出追加豫算書……………	可決
府第三十四號議案 大正十二年度東京府小學校教員恩給金歲入歲 出追加豫算書……………	可決



- 府第三十五號議案 大正十二年度東京府公立學校職員年功加俸資  
金歲入歲出追加豫算書……………可決
- 府第三十六號議案 大正十二年度東京府歲入歲出追加豫算書……………可決
- 府第三十七號議案 大正十二年度東京府歲入歲出更正豫算書……………可決
- 府第三十八號議案 自大正十四年度東京府土木費繼續年期及支出方  
法中更正ノ件……………可決
- 府第三十九號議案 自大正十三年度東京府土木費繼續年期及支出方  
法中更正ノ件……………可決
- 府第四十號議案 自大正十四年度東京府土木費繼續年期及支出方  
法中更正ノ件……………可決
- 府第四十一號議案 自大正十二年度東京府上下水道補助費繼續年期  
及支出方法中更正ノ件……………可決
- 府第四十二號議案 自大正十一年度東京府勸業費繼續年期及支出方  
法中更正ノ件……………可決
- 府第四十三號議案 大正十二年度東京府歲入歲出追加豫算書……………可決

- 府第四十四號議案 自大正十八年度東京府都市計畫事業費繼續年期  
及支出方法中更正ノ件……………可決
- 府第四十五號議案 自大正十六年度東京府都市計畫事業費繼續年期  
及支出方法中更正ノ件……………可決
- 府第四十六號議案 自大正十八年度東京府都市計畫事業費繼續年期  
及支出方法中更正ノ件……………可決
- 府第四十七號議案 大正十三年度東京府歲入歲出追加豫算書……………可決
- 府第四十八號議案 自大正十五年度東京府教育費繼續年期及支出方  
法……………可決
- 府第四十九號議案 自大正十五年度東京府教育費繼續年期及支出方  
法……………可決
- 府第五十號議案 自大正十五年度東京府教育費繼續年期及支出方  
法……………可決
- 府第五十一號議案 大正十二年度東京府商工獎勵館歲入歲出更正  
豫算書……………可決



府第五十二號議案 大正十三年度府費ニ關スル市部郡部分擔及收

入ノ割合中改正ノ件……………可決

府諮問第一號 府縣道路線變更ノ件……………答申議決

大正十一年度東京府歳入歳出決算書……………承認

新荒川及中川ニ架橋ノ儀ニ付建議案……………可決

議決摘要

府第一號議案 大正十三年度府費ニ關スル市部郡部分擔及

收入ノ割合……………可決

明治三十二年勅令第二百八十五號第五條ニ依リ大正十三年度府費ニ關スル市部郡部分擔及收入ノ割合左ノ通定ムルモノトス

市部郡部分擔ノ割合

警察廳舎建築及修繕費 市 七分七厘 郡 二分三厘

分擔割合參考表

科	目	大正十三年度市郡割合	割	合	標	準
警察廳舎建築及修繕費		市 七分七厘 郡 二分三厘				
		戸數ヲ準トシ市部ハ戸數ノ二倍				

府第二號議案 大正十三年度東京府歳入歳出豫算書……………可決

歳入

經常部

第一款 財産收入 金九千八百貳拾圓

第一項 不動産收入 金千八百貳拾圓

第二項 動産收入 金八千圓

第二款 國庫下渡金 金百拾六萬九千貳拾九圓

第一項 警察費下渡金 金百拾六萬九千貳拾九圓

第三款 雜收 金百拾參萬四千五百九拾四圓

第四款 市郡分賦額 金六百九拾八萬四千五百拾八圓

内 市部收入 金四百參拾八萬六千九百五拾九圓

第五章 府會の行動 大正十二年の府會



郡部收入 金貳百五拾九萬七千五百五拾九圓

第一項 市郡分賦額 金六百九拾八萬四千五百拾八圓

經常部合計金九百貳拾九萬七千九百六拾壹圓

臨時部

第一款 國庫補助金 金參拾貳萬參千五百拾貳圓

第一項 衛生及病院費補助金 金四萬四千五百七拾貳圓

第二項 教育費補助金 金八千四百六拾圓

第三項 救育費補助金 金拾貳萬八千拾九圓

第四項 勸業費補助金 金壹萬參千四百七拾八圓

第五項 感化院費補助金 金六百六拾六圓

第六項 河川改良工事附帶工事費補助金 金九萬八千六百壹圓

第七項 砂防工事費補助金 金貳萬千九百參拾七圓

第八項 市町村傳染病豫防補助費補助金 金四百圓

第九項 勸業補助費補助金 金八百貳拾壹圓

第十項 社會事業補助費補助金 金六千五百五拾八圓

第二款 國庫負擔金 金九萬七千五百九拾參圓

第一項 河川改良工事附帶工事負擔金 金九萬七千五百九拾參圓

第三款 財產賣拂代 金參拾圓

第一項 不動產賣拂代 金參拾圓

第四款 分擔金 金壹萬貳千五百八拾圓

第一項 砂防費分擔金 金壹萬貳千五百八拾圓

臨時部合計金四拾參萬參千七百拾五圓

歲入總計金九百七拾參萬千六百七拾六圓

市部收入 金六百貳拾九萬四千拾六圓

內 郡部收入 金參百四拾參萬七千六百六拾圓

歲出

經常部

第一款 警察費 金百九拾四萬七千七百拾九圓

第一項 俸給及諸給 金百四拾貳萬貳千四百九圓

警部補四十六人月俸六拾四圓此金參萬五千參百貳拾八圓, 巡查部長百二十六



人月俸六拾圓此金九萬七百貳拾圓、巡查二百五十五人月俸五拾五圓三百五十八人月俸參拾貳圓此金參拾萬貳千七百圓、精勤加俸五千貳百八拾圓、衛生部所屬衛生技師十三人年俸貳千七百九圓二人年俸貳千五百圓一人年俸貳千圓此金四萬貳千貳百拾七圓、衛生技師五十七人月俸百五拾圓九人月俸百圓此金拾壹萬參千四百圓、警察技師二人年俸貳千五百圓此金五千圓、警察技師五人月俸百圓此金六千圓、保安部所屬警察技師十八人年俸貳千五百圓此金四萬五千圓、警察技師百七十九人月俸百圓此金貳拾壹萬四千八百圓、警務部所屬警察技師一人月俸百圓此金千貳百圓、刑事部所屬警察技師五人月俸百圓此金六千圓、官房所屬警察技師二十一人月俸百圓此金貳萬五千貳百圓、運轉技師十三人月俸百圓此金壹萬五千六百圓、電信技師百四十八人月俸五拾參圓此金九萬四千百貳拾八圓、武術師範三十人月俸七拾五圓此金貳萬七千圓、官房所屬書記給二十三人分金貳萬九千貳百貳拾圓、警務部所屬書記給六人分金參千九百參拾六圓、刑事部所屬書記給十二人分金七千參百四拾四圓、保安部所屬書記給四十四人分金貳萬六千九百貳拾八圓、衛生部所屬書記給十二人分金八千九百貳拾八圓、警視以下宿料金七萬百六拾四圓、共濟組合給與金八千六百八拾壹圓、其ノ他手當旅費、惠與諸傭給給助

第二項 廳 費 金參拾七萬五千參百拾圓

第三項 警察機密費 金拾五萬圓

(原案説明) 前年度ニ比シ金拾壹萬八千貳百參拾四圓五錢ヲ減ス其ノ理由ハ衛生技師技師、警察技師技師、電信技師、書記工夫ヲ減員シタルト旅費及廳費ニ於テ減シタルトニ由ル

第二款 警察廳舍修繕費 金貳千百七拾四圓

第一項 修繕費 金貳千百七拾四圓

第三款 土木費 金參拾九萬五千四百九拾參圓

第一項 道路橋梁費 金貳拾貳萬四千百五拾九圓

第二項 治水堤防費 金拾七萬千參百參拾四圓

第四款 府會議諸費 金拾貳萬六千七拾八圓

第一項 府會議費 金九萬八千八百七拾參圓



- 第二項 府參事會諸費 金貳萬七千貳百五圓
- 第五款 衛生及病院費 金五拾六萬參千九百貳拾參圓
- 第一項 衛生諸費 金拾壹萬六千四百七拾圓
- 第二項 松澤病院費 金參拾壹萬六千貳百四拾圓
- 第三項 娼妓病院費 金九萬貳千參百參拾參圓
- 第四項 屠畜檢査費 金貳萬貳千百五拾七圓
- 第五項 獸疫豫防費 金壹萬六千七百貳拾參圓
- 第六款 教育費 金參百六萬四千參百拾五圓
- 第一項 師範學校費 金五拾參萬九千參百圓
- 第二項 中學校費 金六拾萬四千參百圓
- 第三項 高等女學校費 金參拾八萬百九拾八圓
- 第四項 實業學校費 金五拾五萬五千貳百七拾五圓
- 第五項 學事諸費 金九拾六萬參千貳拾八圓
- 第六項 小學校教員檢定費 金千參百參拾六圓
- 第七項 講習費 金六千八百五拾八圓

第八項 社會教育費 金參千四百圓  
 第九項 給與 金壹萬六百貳拾圓

(附帶決議) 府立學校作文受持教員ニ對シ相當ノ手當等ヲ支給スルノ制度ヲ設ケラレンコトヲ望ム(調査委員意見 委員長野村此平)

- 第七款 教育費 金七拾七萬五千七百四拾貳圓
- 第一項 救助費 金七拾七萬五千七百四拾貳圓
- 第八款 諸達書及揭示諸費 金九千九百參拾壹圓
- 第一項 令達諸費 金九千九百參拾壹圓
- 第九款 勸業費 金貳拾貳萬七千四拾壹圓
- 第一項 勸業會費 金參千九百七拾五圓
- 第二項 蠶業取締所費 金壹萬九千四拾四圓
- 第三項 蠶業試驗場費 金貳萬五千五百八拾五圓
- 第四項 種畜場費 金參萬千六百八拾參圓
- 第五項 農事講習所費 金四千四百參拾四圓
- 第六項 勸業諸費 金拾四萬貳千參百貳拾圓



- 第十款 府費取扱費 金四千百圓
- 第一項 金庫諸費 金四千百圓
- 第十款 府廳舎修繕費 金壹萬千參百七拾五圓
- 第一項 修繕費 金壹萬千參百七拾五圓
- 第十款 衆議院議員選舉費 金七千參百五拾參圓
- 第一項 選舉費 金七千參百五拾參圓
- 第十款 府會議員選舉費 金參千九百拾七圓
- 第一項 選舉費 金參千九百拾七圓
- 第十款 府吏員職員費 金五拾四萬貳千九百五拾六圓
- 第一項 吏員職員費 金五拾四萬貳千九百五拾六圓
- 第十款 廳費 金貳拾參萬四千五百八拾七圓
- 第一項 本廳費 金貳拾萬九千五百八拾七圓
- 第十款 交際費 金貳萬五千圓
- 第二項 交際費 金貳萬五千圓
- 第十款 財產管理費 金拾圓
- 第一項 管理費 金拾圓

- 第七款 土地收用費 金貳千參百參拾貳圓
- 第一項 審査諸費 金貳千貳百參拾貳圓
- 第二項 執行費 金百圓
- 第六款 神社費 金參百四拾四圓
- 第一項 府社費 金百貳拾四圓
- 第二項 郷社費 金貳百貳拾圓
- 第五款 史蹟天然記念物保存費 金參千五百五拾圓
- 第一項 保存費 金參千五百五拾圓
- 第三款 府統計費 金六千參百拾參圓
- 第一項 統計費 金六千參百拾參圓
- 第三款 感化院費 金九百四拾壹圓
- 第一項 小笠原修齊學園費 金九百四拾壹圓
- 第三款 地方獎勵費 金八千六百參拾四圓
- 第一項 獎勵費 金八千六百參拾四圓
- 第三款 市町村吏員懲戒審査會費 金百四拾八圓



第一項 審査諸費 金百四拾八圓

第二項 補償鑑定費 金百六拾壹圓

第一項 鑑定人費 金百六拾壹圓

第三項 社會事業調查費 金八千圓

第一項 調查費 金八千圓

第四項 都市計畫費 金六千參百貳拾參圓

第一項 運河調查費 金貳千貳拾壹圓

第二項 下水調查費 金四千參百貳圓

(附帶決議) 本款ハ殘務整理トシテ三箇月分ノ豫算ヲ計上シアルモ本調査ハ從前通續行シ該豫算増額ニ付テハ追加豫算トシテ更ニ提案ヲ望ム(調査委員意見 委員長本宮辰次郎)  
(原案説明) 運河竝下水調査ヲ十二年度ヲ以テ打切りタルモ殘務整理費三ヶ月分ヲ計上シタリ

第七項 豫備費 金參萬圓

第一項 豫備費 金參萬圓

經常部合計金七百九拾八萬參千四百六拾圓

臨時部

第一款 土木費 金壹萬參千七百八拾四圓

第一項 道路橋梁費 金壹萬參千七百八拾四圓

第二款 治水費分擔金 金五拾五萬七千圓

第一項 河川改良費分擔金 金五拾五萬七千圓

荒川下流荒川上流利根川多摩川改良費各分擔金

第三款 河川改良工事附帶工事費 金四千八百六拾貳圓

第一項 道路橋梁費 金四千八百六拾貳圓

第四款 看護婦組合補助費 金貳千五百圓

第一項 看護婦組合補助費 金貳千五百圓

第五款 市町村傳染病豫防補助費 金貳千四百圓

第一項 市町村傳染病豫防補助費 金貳千貳百圓

第二項 市町村トラホーム豫防補助費 金貳百圓

第六款 教育費 金壹萬千參百六拾圓

第一項 師範學校費 金貳千九百八拾圓



建築費

第二項 中 學 校 費 金參千九百五十圓

同 上

第三項 高 等 女 學 校 費 金五百參拾圓

同 上

第四項 實 業 學 校 費 金參千九百圓

同 上

第七款 教 育 補 助 費 金貳拾萬八千七百貳拾圓

第一項 補 助 費 金貳拾萬八千七百貳拾圓

東京府教育會補助貳千圓實業教育補助貳萬四千貳百貳拾圓市町村立小學校教育補助貳萬五千圓私立中學校及實業學校補助拾五萬七千五百圓

(附帶決議) 私立中學校及實業學校補助費ハ其ノ實際ノ個人配當額カ前年度ヨリ減少スル場合ハ前年度額迄補充スル様臨機ノ處置ヲ採ラレンコトヲ望ム(調査委員長野村此平)

第八款 町 村 警 備 補 助 費 金七百壹圓

第一項 町 村 警 備 補 助 費 金七百壹圓

南千住町、千住町補助

第九款 勸 業 費 金貳萬貳千參百圓

第一項 建 築 費 金參千參百圓

蠶業取締所建築費

第二項 助 成 費 金壹萬九千圓

同業組合副業助成費壹萬參千五百圓、開墾助成費千五百圓、島嶼產業改良助成費四千圓

第十款 勸 業 補 助 費 金參萬五千七百六拾圓

第一項 補 助 費 金參萬五千七百六拾圓

物産共進會補助貳千八百八拾圓、小笠原島航海補助壹萬九千圓、產業組合支會補助千五百圓、造林費補助四千八百八拾圓、伊豆七島航海補助五千圓、蔬菜促成栽培補助貳千四百圓、山林會補助八百圓

第十款 府 廳 舍 建 築 費 金四百八拾圓

第一項 建 築 費 金四百八拾圓



第三款 地方改良事業補助費 金貳千五百圓

第一項 地方改良事業補助費 金貳千五百圓

第三款 社會事業補助費 金六萬七千五百五拾圓

第一項 補助費 金六萬七千五百五拾圓

第四款 神職會補助費 金八百圓

第一項 神職會補助費 金八百圓

第五款 罹災救助基金編入金 金壹萬圓

第一項 編入金 金壹萬圓

第六款 府債費 金貳千七百七拾圓

第一項 元金償還 金千九百九圓

第二項 利子 金八百六拾壹圓

第七款 土木費本年度支出額 金六萬六千貳圓

第一項 治水堤防費本年度支出額 金六萬五千九百貳圓

第二項 埋立工事費本年度支出額 金百圓

第十六款 河川改良工事附帶工事費本年度支出額 金貳拾八萬八千五百八拾參圓

第一款 道路橋梁費本年度支出額 金貳拾八萬八千五百八拾參圓

第二款 砂防工事費本年度支出額 金四萬七千七拾七圓

第一項 砂防工事費本年度支出額 金四萬七千七拾七圓

第三款 上下水道補助費本年度支出額 金九萬參千圓

第一項 上下水道補助費本年度支出額 金九萬參千圓

第三款 教育費本年度支出額 金參拾壹萬六拾七圓

第一項 中學校費本年度支出額 金貳拾四萬七千參百四拾圓

第二項 高等女學校費本年度支出額 金六萬貳千七百貳拾七圓

臨時部合計金百七拾四萬八千貳百拾六圓

歲出總計金九百七拾參萬千六百七拾六圓

市部負擔 金六百貳拾九萬四千拾六圓

郡部負擔 金參百四拾參萬七千六百六拾圓

府第三號議案 大正十三年度東京府商工獎勵館歲入歲出豫

算書……………可決



歲入

第一款 商工獎勵館收入 金拾參萬參百八拾六圓  
 第一項 普通經濟編入金 金九萬四千九百拾八圓  
 第二項 府吏員職員納付金 金參百九拾壹圓  
 第三項 雜收 金貳萬八千七百貳拾七圓  
 第四項 寄附金 金六千參百五拾圓  
 歲入合計金拾參萬參百八拾六圓

歲出

第一款 商工獎勵館費 金拾參萬參百八拾六圓  
 第一項 俸給及諸給 金八萬五千五百拾圓  
 第二項 館費 金四萬四千八百七拾六圓  
 歲出合計金拾參萬參百八拾六圓

府第四號議案 大正十三年度東京府功勞者表彰獎勵資金  
 歲入歲出豫算書……………可決

府第五號議案 大正十三年度東京府松澤病院基本金歲入  
 歲出豫算書……………可決

府第六號議案 大正十三年度東京府慈惠救濟資金歲入歲  
 出豫算書……………可決

府第七號議案 大正十三年度東京府御大禮恩賜賑恤資金  
 歲入歲出豫算書……………可決

府第八號議案 大正十三年度東京府罹災救助基金歲入歲  
 出豫算書……………可決

府第九號議案 大正十三年度東京府軍人遺家族救護基金  
 歲入歲出豫算書……………可決

府第十號議案 大正十三年度東京府住宅建設費貸付資金  
 歲入歲出豫算書……………可決



府第十一號議案 大正十三年度東京府教育資金歲入歲出豫算書……………可決

府第十二號議案 大正十三年度東京府公立學校職員年功加俸資金歲入歲出豫算書……………可決

府第十三號議案 大正十三年度東京府小學校教員加俸資金歲入歲出豫算書……………可決

府第十四號議案 大正十三年度東京府小學校教員恩給基金歲入歲出豫算書……………可決

府第十五號議案 大正十三年度東京府小學校教員恩給金歲入歲出豫算書……………可決

府第十六號議案 大正十三年度東京府御大典記念育英資金歲入歲出豫算書……………可決

府第十七號議案 大正十三年度東京府谷口育英資金歲入歲出豫算書……………可決

府第十八號議案 大正十三年度東京府美術館創立資金歲入歲出豫算書……………可決

府第十九號議案 大正十三年度東京府立學校基本金歲入歲出豫算書……………可決

府第二十號議案 大正十三年度東京府第一中學校戰役記念獎學資金歲入歲出豫算書……………可決

府第二十一號議案 大正十三年度東京府第一中學校武術獎勵資金歲入歲出豫算書……………可決

府第二十二號議案 大正十三年度東京府第二中學校恩賜記念獎學資金歲入歲出豫算書……………可決



府第二十三號議案 大正十三年度東京府第四中學校伏見宮博

義王殿下獎學資金歲入歲出豫算書……………可決

府第二十四號議案 大正十三年度東京府第四中學校獎學資金

歲入歲出豫算書……………可決

府第二十五號議案 大正十三年度東京府織染學校校舍落成記

念獎學資金歲入歲出豫算書……………可決

府第二十六號議案 大正十三年度東京府園藝學校御下賜記念

獎學資金歲入歲出豫算書……………可決

府第二十七號議案 自大正十一年度至大正十六年度東京府土木費繼續年期及支

出方法中更正ノ件……………可決

一金參拾八萬千貳百四拾貳圓

土木費中河川改修費

內譯

既定額金六萬參千五百圓

金八萬六千八百五拾五圓

既定額金六萬參千五百圓

金八萬六千八百五拾六圓

右綾瀨川改修工事ハ工事ノ都合ニ依リ大正十一年度以前ニ於ケル所要額ヲ繰延ヘタル爲年度割ヲ更正スルモノトス

府第二十八號議案 自大正十一年度至大正十三年度東京府河川改良工事附帶工

事費繼續年期及支出方法中更正ノ件……………可決

既定 自大正十一年度至大正十三年度東京府河川改良工事費繼續年期及支出方法

更正 自大正十四年度至大正十一年度東京府河川改良工事費繼續年期及支出方法

一金參拾萬千九百五拾圓 河川改良工事附帶工事費中橋梁架換費

內譯

既定額金拾萬千貳百九拾壹圓拾九錢

金〇 大正十二年度支出額



既定額金拾壹萬五百參拾八圓九拾錢

金拾四萬八千五百圓

大正十三年度支出額

既定額金〇

金拾五萬參千圓

大正十四年度支出額

右江戸川橋架換工事ハ經費ノ都合ニ依リ大正十二年度以前ニ於ケル所要額ヲ繰延ヘタル爲年度割ヲ更正スルモノトス

府第二十九號議案

自大正十七年度至大正十八年度東京府砂防工事費繼續年期

及支出方法中更正ノ件……………可決

既定自大正十七年度至大正十八年度東京府砂防工事費繼續年期及支出方法

更正自大正十七年度至大正十九年度東京府砂防工事費繼續年期及支出方法

一金六拾貳萬千七百九圓

砂防工事費

内譯

既定額金五萬六千四百八拾八圓  
金七萬貳百七圓

大正十二年度支出額

既定額金五萬七千七拾七圓

金四萬七千七拾七圓

大正十三年度支出額

既定額金四萬千六百五拾貳圓

金五萬千六百五拾貳圓

大正十八年度支出額

既定額金〇

金五萬六千八百八拾八圓

大正十九年度支出額

右多摩川流域ニ於ケル諸川ニ對スル砂防工事ハ經費ノ都合ニ依リ大正十一年度以前ニ於ケル所要額ヲ繰延ヘタル爲メ年度割ヲ更正スルモノトス

府第三十號議案

自大正十三年度至大正十八年度東京府埋立工事費繼續年期

及支出方法中更正ノ件……………可決

既定自大正十三年度至大正十八年度東京府埋立工事費繼續年期及支出方法

更正自大正十三年度至大正十九年度東京府埋立工事費繼續年期及支出方法

一金四百參拾六萬六千六百貳圓

埋立工事費中海面埋立工事費

内譯



既定額金七拾參萬八百圓  
金百圓

大正十三年度支出額

既定額金六拾五萬千圓

大正十四年度支出額

金七拾參萬七百圓

既定額金五拾七萬八千圓

大正十五年度支出額

金六拾五萬千圓

既定額金八拾五萬參千圓

大正十六年度支出額

金五拾七萬八千圓

既定額金八拾六萬貳千六百七拾八圓

大正十七年度支出額

金八拾五萬參千圓

既定額金六拾九萬千貳拾四圓

大正十八年度支出額

金八拾六萬貳千六百七拾八圓

既定額金〇

大正十九年度支出額

金六拾九萬千貳拾四圓

右海面埋立工事繰延へニ伴ヒ年度割ヲ更正スルモノトス

府第三十一號議案

自大正十三年年度東京府河川改良工事附帶工  
至大正十三年年度東京府河川改良工事附帶工

可決

既定自大正十三年年度東京府河川改良工事附帶工事費繼續年期及支出方法

更正自大正十四年度東京府河川改良工事附帶工事費繼續年期及支出方法

一金貳拾六萬八千七拾圓

橋梁新架費

内譯

既定額金貳千壹圓

大正十二年度支出額

金四百五拾圓

既定額金九萬參千七百五拾貳圓

大正十三年度支出額

金拾四萬八拾參圓

既定額金〇

大正十四年度支出額

金拾貳萬七千五百參拾七圓

右葛飾橋架換工事ハ經費ノ都合ニ依リ大正十二年度以前ニ於ケル所要額ヲ繰延  
ヘタル爲年度割ヲ更正スルモノトス



府第三十二號議案

自大正十二年度 東京府上下水道補助費繼續

至大正二十一年度 年期及支出方法中更正ノ件……………可 決

一金拾參萬圓

上下水道補助費

內 譯

既定額金五千圓

金參千圓

大正十三年度支出額

既定額金壹萬圓

金壹萬貳千圓

大正十四年度支出額

右荏原郡大崎町經營下水道工事ノ都合ニ依リ年度割ヲ更正スルモノトス

府第三十三號議案 大正十二年度東京府歲入歲出追加豫算書……………可 決

歲 入

經常 部

第三款 雜

收 入

金千貳百五拾六圓

第七項 辰

入

金

金千貳百五拾六圓

第四款 市 郡 分 賦 額

金四拾四萬貳百九拾參圓貳拾九錢

第一項 市 郡 分 賦 額

金四拾四萬貳百九拾參圓貳拾九錢

經常部合計金四拾四萬千五百四拾九圓貳拾九錢

臨時 部

第一款 國 庫 補 助 金

金壹萬七千八百七圓五拾五錢

第五項 救 育 費 補 助 金

金壹萬七千百貳拾四圓貳拾貳錢

第十項 市町村傳染病豫防補助費補助金

金六百八拾參圓參拾參錢

臨時部合計金壹萬七千八百七圓五拾五錢

歲入總計金四拾五萬九千參百五拾六圓八拾四錢

歲 出

經常 部

第六款 教 育 費

金拾九萬千九百四拾圓參錢

第五項 學 事 諸 費

金拾八萬參千貳百拾參圓九錢

小學校教員恩給金補充費、同加俸資金編入金、公立學校職員年功加俸資金編入

第五章 府會の行動

大正十二年の府會



金

第九項 給

與 金八千七百貳拾六圓九拾四錢

第七款 救

育

費 金貳拾六萬參千九百拾六圓八拾壹錢

第一項 救

助

費 金貳拾六萬參千九百拾六圓八拾壹錢

行旅病人及死亡人費、精神病者費、代用精神病院費

經常部合計金四拾五萬五千八百五拾六圓八拾四錢

臨時部

第六款 市町村傳染病豫防補助費

金參千五百圓

第一項 市町村傳染病豫防補助費

金參千五百圓

臨時部合計金參千五百圓

歲出總計金四拾五萬九千參百五拾六圓八拾四錢

府第三十四號議案

大正十二年度東京府小學校教員恩給金歲

入歲出追加豫算書……

可決

府第三十五號議案

大正十二年度東京府公立學校職員年功加

俸資金歲入歲出追加豫算書……可決

府第三十六號議案

大正十二年度東京府歲入歲出追加豫算書……可決

歲入

經常部

第四款 市郡分賦額 金百四拾四萬參千八百四拾五圓六拾貳錢

第一項 市郡分賦額 金百四拾四萬參千八百四拾五圓六拾貳錢

經常部合計金百四拾四萬參千八百四拾五圓六拾貳錢

歲入總計金百四拾四萬參千八百四拾五圓六拾貳錢

歲出

經常部

第六款 教育費 金五拾貳萬貳千圓

第二項 中學校費 金五萬四千圓

震火災ニ依リ燒失セル備品補充購入費

第三項 高等女學校費 金四萬六千圓

第五章 府會の行動

大正十二年の府會



震火災ニ依リ燒失セル備品補充購入費

第四項 實業學校費 金四拾貳萬貳千圓

同上

經常部合計金五拾貳萬貳千圓

臨時部

第七款 教育費 金九拾貳萬千八百四拾五圓六拾貳錢

第一項 師範學校費 金八萬千九百圓

震災ニ依リ破損セル建築及修繕費

第二項 中學校費 金貳拾貳萬五千七百參拾五圓八拾貳錢

同上

第三項 高等女學校費 金拾參萬七千九百拾八圓五拾五錢

同上

第四項 實業學校費 金四拾七萬六千貳百九拾壹圓貳拾五錢

同上

臨時部合計金九拾貳萬千八百四拾五圓六拾貳錢

歲出總計金百四拾四萬參千八百四拾五圓六拾貳錢

府第三十七號議案 大正十二年度東京府歲入歲出更正豫算書……可決

歲入

經常部

既定 豫算高 金百貳拾四萬九千八百四圓八拾參錢

第二款 國庫下渡金 金百貳拾貳萬四千參百參拾圓六拾參錢

既定 豫算高 金百貳拾四萬九千八百四圓八拾參錢

第一項 警察費下渡金 金百貳拾貳萬四千參百參拾圓六拾參錢

既定 豫算高 金百八萬七千參百九拾九圓八拾八錢

第三款 雜收入 金八拾九萬七千六百四拾四圓拾參錢

既定 豫算高 金五萬七百拾六圓壹錢

第一項 使用料 金參萬貳千七百六拾四圓九拾壹錢

既定 豫算高 金貳拾萬千參百參拾六圓六拾錢

第二項 藥價及入院料 金拾五萬千七百四拾參圓六拾錢



既定 豫算高 金六拾貳萬貳千六百參拾參圓

第三項 授業料及保育料 金五拾壹萬七千八拾貳圓拾五錢

既定 豫算高 金五萬五千六百五拾五圓五拾錢

第四項 手數料 金五萬參千九百五拾八圓拾錢

既定 豫算高 金四萬六千八百八拾八圓

第六項 辨償金 金參萬千貳百貳拾四圓六拾錢

既定 豫算高 金千七百八拾七萬五千五百貳拾四圓四拾九錢

第四款 市郡分賦額 金千四百五拾五萬四千五百拾圓九拾壹錢

既定 豫算高 金千七百八拾七萬五千五百貳拾四圓四拾九錢

第一項 市郡分賦額 金千四百五拾五萬四千五百拾圓九拾壹錢

既定 豫算高 金貳千貳拾貳萬貳千五百四拾八圓八拾五錢

經常部合計金千六百六拾八萬六千參百五圓參拾貳錢

臨時部

既定 豫算高 金貳百六拾參萬七千五百五拾八圓五拾九錢

第一款 國庫補助金 金貳百七萬貳千五百貳拾八圓六拾參錢

既定 豫算高 金百七拾貳萬八百拾圓五拾錢

第二項 土木費補助金 金百貳拾貳萬八千七百五拾四圓五拾錢

既定 豫算高 金參萬五千六百六拾五圓

第六項 勸業費補助金 金參萬百參拾參圓

既定 豫算高 金五拾六萬七百六拾貳圓九拾六錢

第八項 河川改良工事附帶工事費補助金 金四拾四萬九千貳百九拾八圓

既定 豫算高 金四萬千貳百拾圓

第九項 砂防工事費補助金 金六萬五千六百參拾參圓

既定 豫算高 金八萬圓

第三項 都市計畫事業費補助 金拾萬圓

既定 豫算高 金貳萬四千四百貳拾八圓拾六錢

第二款 國庫負擔金 金〇

既定 豫算高 金貳萬四千四百貳拾八圓拾六錢

第一項 河川改良工事附帶工事費國庫負擔金 金〇

既定 豫算高 金參萬參千九百八拾貳圓參拾錢



第四款 分擔金 金貳萬千五百貳拾圓

既定豫算高 金壹萬貳千四百六拾貳圓參拾錢

第一項 砂防費分擔金 金〇

既定豫算高 金五萬貳千六百貳拾貳圓拾八錢

第六款 寄附金 金七萬七千百貳拾貳圓拾八錢

既定豫算高 金四萬千六百參拾五圓九拾參錢

第二項 土木費寄附金 金六萬六千百參拾五圓九拾參錢

既定豫算高金參百八拾八萬五千九百參拾四圓拾六錢

臨時部合計金參百參拾萬八千九百拾參圓七拾四錢

既定豫算高金貳千四百拾萬八千四百八拾參圓壹錢

歲入總計金千九百九拾九萬五千貳百拾九圓六錢

歲出

經常部

既定豫算高 金貳百九拾八萬七千八百八拾六圓四拾九錢

第一款 警察費 金貳百九拾四萬九千五百貳拾四圓四拾九錢

既定豫算高 金貳百參萬九千四百拾八圓五拾六錢

第一項 俸給及諸給 金貳百參萬參千九百參拾九圓五拾六錢

既定豫算高 金七拾九萬四千貳百六拾七圓九拾參錢

第二項 廳費 金七拾六萬千參百八拾四圓九拾參錢

既定豫算高 金六千參百拾壹圓

第二款 警察廳舍修繕費 金貳千貳百拾六圓

既定豫算高 金六千參百拾壹圓

第一項 修繕費 金貳千貳百拾六圓

既定豫算高 金五拾貳萬九千五百六拾九圓貳錢

第三款 土木費 金五拾萬五千九百壹圓貳錢

既定豫算高 金貳拾四萬九千五百壹圓四拾四錢

第一項 道路橋梁費 金貳拾參萬參千參百六拾參圓四拾四錢

既定豫算高 金貳拾八萬六拾七圓五拾八錢

第二項 治水堤防費 金貳拾七萬貳千五百參拾七圓五拾八錢

既定豫算高 金拾貳萬七千八百五拾六圓貳錢



第四款 府會議諸費

金拾貳萬參千四百拾八圓貳錢

既定 豫算高

金拾萬五百四拾六圓貳拾貳錢

第一項 府會議費

金九萬六千八百八圓貳拾貳錢

既定 豫算高

金六拾六萬九千五百五拾參圓參拾壹錢

第五款 衛生及病院費

金六拾四萬九千五百五拾參圓參拾壹錢

既定 豫算高

金拾壹萬六百六拾七圓四拾八錢

第一項 衛生諸費

金九萬八千六百六拾七圓四拾八錢

既定 豫算高

金拾萬貳千八百拾圓五拾四錢

第三項 娼妓病院費

金九萬六千八百拾圓五拾四錢

既定 豫算高

金貳萬參千四百六拾壹圓

第四項 屠畜檢查費

金貳萬貳千九百六拾壹圓

既定 豫算高

金貳萬五千七百八拾貳圓

第五項 獸疫豫防費

金貳萬四千七百八拾貳圓

既定 豫算高

金參百五拾四萬八千四百八拾壹圓七錢

第六款 教育費

金參百五拾參萬五千參百貳拾圓七錢

既定 豫算高 第二項 中學校費

金六拾參萬六千參百四拾八圓七拾壹錢

既定 豫算高

金六拾參萬四千八百五拾八圓七拾壹錢

第三項 高等女學校費

金四拾貳萬六千參百七拾參圓貳拾參錢

既定 豫算高

金四拾貳萬貳千百拾貳圓貳拾參錢

第四項 實業學校費

金百八萬千貳百七拾貳圓六拾八錢

既定 豫算高

金百七萬參千八百六拾貳圓六拾八錢

第九款 勸業費

金貳拾八萬四千參百參圓九錢

既定 豫算高

金貳拾五萬千八百拾五圓七拾九錢

第一項 勸業會費

金五千百拾參圓參拾貳錢

既定 豫算高

金參千百拾參圓參拾貳錢

第三項 原蠶種製造所費

金貳萬八千八百貳拾七圓八拾六錢

既定 豫算高

金貳萬七千五百四拾七圓八拾六錢

第四項 種畜場費

金四萬貳千參百貳拾貳圓貳拾七錢

既定 豫算高

金參萬貳千參百貳拾貳圓貳拾七錢

第五章 府會の行動

大正十二年の府會

六四七



第六項 勸業諸費 金拾六萬七百拾參圓參拾錢

既定豫算高 金四千五百貳拾參圓

第三款 府會議員選舉費 金六百參拾圓九拾錢

既定豫算高 金四千五百貳拾參圓

第一項 選舉費 金六百參拾圓九拾錢

既定豫算高 金九千五百九拾四圓

第三款 地方獎勵費 金七千九拾四圓

既定豫算高 金九千五百九拾四圓

第一項 獎勵費 金七千九拾四圓

既定豫算高 金壹萬參千百參拾壹圓貳拾貳錢

第三款 社會事業調查費 金九千八百四拾八圓五拾九錢

既定豫算高 金壹萬參千百參拾壹圓貳拾貳錢

第一項 調查費 金九千八百四拾八圓五拾九錢

既定豫算高 金七千五百圓

第三款 海外視察員派遣費 金〇

既定豫算高 金七千五百圓

第一項 海外視察員派遣費 金〇

既定豫算高 金貳拾四萬九千八拾七圓四拾錢

第三款 都市計畫地方委員會費 金拾參萬六千八百八拾六圓五拾九錢

既定豫算高 金貳拾四萬九千八拾七圓四拾錢

第一項 委員會費 金拾參萬六千八百八拾六圓五拾九錢

既定豫算高金千四拾壹萬五千五百五拾五圓四拾六錢

經常部合計金千拾四萬六千六拾八圓六拾貳錢

臨時部

既定豫算高 金百七拾五萬五千圓

第三款 治水費分擔金 金百五拾六萬參千圓

既定豫算高 金百七拾五萬五千圓

第一項 河川改良費分擔金 金百五拾六萬參千圓

既定豫算高 金百拾四萬七千七百參拾五圓八拾九錢

第七款 教育費 金百四萬八千九百貳圓九拾七錢



既定豫算高 金拾參萬千貳百八拾七圓貳拾貳錢

第一項 師範學校費 金九萬參千九百七拾圓

既定豫算高 金貳拾四萬六千貳百貳拾七圓七錢

第二項 中學校費 金貳拾四萬六千六圓八拾七錢

既定豫算高 金貳拾參萬貳千八圓八拾五錢

第三項 高等女學校費 金貳拾貳萬九千六百四拾八圓參拾五錢

既定豫算高 金五拾參萬八千貳百拾貳圓七拾五錢

第四項 實業學校費 金四拾七萬九千貳百七拾七圓七拾五錢

既定豫算高 金四萬九千八百八圓七拾六錢

第十款 勸業費 金四萬六千百拾八圓七拾六錢

既定豫算高 金壹萬參千百拾八圓七拾六錢

第一項 建築費 金壹萬貳千九百拾八圓七拾六錢

既定豫算高 金參萬六千七百圓

第二項 助成費 金參萬參千貳百圓

既定豫算高 金四萬六百貳拾五圓

第二款 勸業補助費 金參萬六千八百七拾五圓

既定豫算高 金四萬六百貳拾五圓

第一項 補助費 金參萬六千八百七拾五圓

既定豫算高 金參百六拾參萬四千貳百貳拾六圓

第七款 土木費本年度支出額 金貳百五拾參萬九千五百五拾五圓

既定豫算高 金參百五拾六萬九千六百七拾九圓

第一項 道路橋梁費本年度支出額 金貳百四拾七萬五千八圓

既定豫算高 金參拾壹萬九百七拾壹圓拾九錢

第六款 河川改良工事附帶工事費本年度支出額 金拾七萬八千貳百六拾八圓

既定豫算高 金參拾壹萬九百七拾壹圓拾九錢

第一項 道路橋梁費本年度支出額 金拾七萬八千貳百六拾八圓

既定豫算高 金五萬六千四百八拾八圓

第五款 砂防工事費本年度支出額 金七萬貳百七圓

既定豫算高 金五萬六千四百八拾八圓

第一項 砂防工事費本年度支出額 金七萬貳百七圓



既定豫算高

金參百參拾四萬貳千七百五圓

第二三款 都市計畫事業費本年度支出額

金百五萬六千貳百壹圓

既定豫算高

金貳百九拾參萬五千八百五拾貳圓

第一項 道路改修費本年度支出額

金百萬七千百參拾圓

既定豫算高

金六萬參千五百圓

第二項 運河開鑿費本年度支出額

金貳萬五千貳百九拾壹圓

既定豫算高

金參拾四萬參千參百五拾參圓

第三項 河川改修費本年度支出額

金貳萬參千七百八拾圓

既定豫算高

金九萬參千圓

第二三款 上下水道補助費本年度支出額

金九萬圓

既定豫算高

金九萬參千圓

第一項 補助費本年度支出額

金九萬圓

既定豫算高

金貳拾七萬九百七拾壹圓九錢

第二四款 勸業費本年度支出額

金貳拾貳萬四千六百參拾六圓九錢

既定豫算高

金四萬六千參百七拾六圓

第一項 勞働會館建築費本年度支出額

金四拾壹圓

既定豫算高金千參百六拾九萬六千九百貳拾七圓五拾五錢

臨時部合計金九百八拾四萬九千五百五拾圓四拾四錢

既定豫算高金貳千四百拾萬八千四百八拾參圓壹錢

歲出總計金千九百九拾九萬五千貳百拾九圓六錢

歲入經常部

本年度豫算ニ對シ金參百五拾參萬六千貳百四拾參圓五拾參錢ヲ更正減額ス其ノ理由ハ國庫下渡金雜收入市郡分賦額ニ於テ減スルニ由ル

歲入臨時部

本年度豫算ニ對シ金五拾七萬七千貳拾圓四拾貳錢ヲ更正減額ス其ノ理由ハ寄附金ニ於テ増スモ國庫補助金國庫負擔金分擔金ニ於テ減スルニ由ル

歲出經常部

本年度豫算ニ對シ金貳拾六萬五千四百八拾六圓八拾四錢ヲ更正減額ス其ノ理由ハ警察費警察廳舍修繕費土木費府會議諸費衛生及病院費教育費勸業費府會議員選舉費地方獎勵費社會事業調查費海外視察員派遣費都市計畫地方委員會費等ニ



於テ更正減額スルニ由ル

歳出臨時部

本年度豫算ニ對シ金參百八拾四萬七千七百七拾壹圓拾壹錢ヲ更正減額ス其ノ理由ハ治水費分擔金、教育費、建築費、勸業費、勸業補助費、繼續費中土木費、河川改良工事、附帶工事費、砂防工事費、都市計畫事業費、上下水道補助費、勸業費本年度支出額等ニ於テ更正減額スルニ由ル

府第三十八號議案

自大正七年度 至大正十四年度 東京府土木費繼續年期及支

出方法中更正ノ件……………可決

既定 自大正七年度 至大正十四年度 東京府土木費繼續年期及支出方法

更正 自大正十五年 至大正十五年 東京府土木費繼續年期及支出方法

既定額金七百四拾七萬九千八百八拾九圓

一金八百拾萬六千百貳拾壹圓

道路 橋 梁 費

既定額金貳百貳萬千六百參拾八圓

内 譯

金百七拾萬五千五百貳拾七圓

大正十二年度支出額

既定額金貳百參拾參萬參千八百參拾參圓

金百八萬五千參百八拾五圓

大正十三年度支出額

既定額金參拾四萬四千五百貳拾九圓

金九拾貳萬八千八百八拾四圓

大正十四年度支出額

既定額金〇

金百八拾四萬八千四百九拾四圓

大正十五年度支出額

右一號國道(東海道)改修工事費ハ經費ノ都合ニ依リ大正十二年度以前ニ於ケル所要額ヲ繰延ヘタルト一部ノ設計變更ニ伴ヒ年度割ヲ更正スルモノトス

府第三十九號議案

自大正十八年度 至大正三十三年度 東京府土木費繼續年期及支

出方法中更正ノ件……………可決

既定 自大正十八年度 至大正三十三年度 東京府土木費繼續年期及支出方法

更正 自大正三十五年 至大正三十五年 東京府土木費繼續年期及支出方法

既定額金參百六拾萬八千四百四拾參圓



一金參百四拾九萬四千五百七拾八圓

道路改修費

内 譯

既定額金百四拾五萬六千四百四拾壹圓

金七拾壹萬八千六百四拾七圓

大正十二年度支出額

既定額金百五拾五萬九千五百七拾七圓

金四拾九萬千七百貳拾參圓

大正十三年度支出額

既定額金〇

金六拾六萬四千八百四拾五圓

大正十四年度支出額

既定額金〇

金百五拾貳萬九千貳拾壹圓

大正十五年度支出額

右ハ四號國道(陸羽街道)七號國道(千葉街道)九號國道(中仙道)改修工事ハ經費ノ都合ニ依リ大正十二年度以前ニ於ケル所要額ヲ繰延ヘタルト一部設計變更ニ伴ヒ年度割ヲ更正スルモノトス

府第四十號議案

自大正十四年度 東京府土木費繼續年期及支

出方法中更正ノ件……………可 決

一金七拾萬八千參百八拾圓

土木費中橋梁架換費

内 譯

既定額金九萬千六百圓

金五萬八百參拾四圓

大正十二年度支出額

既定額金參拾貳萬參千參拾圓

金參拾六萬參千七百七拾參圓

大正十三年度支出額

既定額金參拾六萬參千七百五拾圓

金參拾六萬參千七百七拾參圓

大正十四年度支出額

右千住大橋架橋工事費ハ工事ノ都合ニ依リ年度割ヲ更正スルモノトス

府第四十一號議案

自大正十二年度 東京府上下水道補助費繼續

年期及支出方法中更正ノ件……………可 決

既定 自大正十二年度 東京府上下水道補助費繼續年期及支出方法

至大正二十二年 府會の行動

大正十二年の府會



更正 自大正二十三年度 東京府上下水道補助費繼續年期及支出方法  
至大正二十一年度

一金拾參萬圓 上下水道補助費

内 譯

既定額金參千圓 大正十二年度支出額

金〇

既定額金壹萬貳千圓

金壹萬五千圓 大正十四年度支出額

右荏原郡大崎町經營上下水道工事費ハ經費ノ都合ニ依リ大正十二年度ニ於ケル  
所要額ヲ繰延ヘタル爲メ年度割ヲ更正スルモノトス

府第四十二號議案 自大正十一年度 東京府勸業費繼續年期及支  
至大正十三年度

出方法中更正ノ件……………可 決

既定 自大正十一年度 東京府勸業費繼續年期及支出方法  
至大正十三年度

更正 自大正十一年度 東京府勸業費繼續年期及支出方法  
至大正十二年度

既定額金四拾萬六千參百六拾圓

一金四拾壹圓

内 譯

勸業費中勞働會館建築費

既定額金四萬六千參百七拾六圓

金四拾壹圓 大正十二年度支出額

既定額金貳拾九萬九千九百八拾四圓

金〇 大正十三年度支出額

右勞働會館建築工事ハ經費ノ都合ニ依リ之ヲ中止シタル爲メ年度割ヲ更正スル  
モノトス

府第四十三號議案 大正十二年度東京府歳入歳出追加豫算書……………可 決

歳 入

經常 部

第二款 國 庫 下 渡 金 金參拾五萬五千九百四拾四圓四拾八錢

第一項 警 察 費 下 渡 金 金參拾五萬五千九百四拾四圓四拾八錢

第三款 雜 收 入 金拾四萬八千六百圓

第五章 府會の行動

大正十二年の府會



第六項 辨 償 金 金拾四萬八千六百圓

府廳舎建築修繕費辨償金

第四款 市 郡 分 賦 額 金七拾六萬九千六百六拾五圓拾貳錢

第一款 市 郡 分 賦 額 金七拾六萬九千六百六拾五圓拾貳錢

經常部合計金百貳拾七萬參千六百拾壹圓參拾九錢

臨時部

第一款 國 庫 補 助 金 金百貳拾四萬六千五百參拾壹圓拾八錢

第二款 土 木 費 補 助 金 金百七萬參百貳拾四圓

復舊工事補助金

第三款 衛 生 及 病 院 費 補 助 金 金拾七萬參千五百拾四圓參拾八錢

松澤病院費補助金

第六項 勸 業 費 補 助 金 金參千五拾貳圓八拾錢

原蠶種製造所費補助金

臨時部合計金百貳拾四萬六千五百參拾壹圓拾八錢  
歲入總計金貳百五拾貳萬百四拾貳圓五拾七錢

歲 出

經常部

第一款 警 察 費 金四拾五萬七百六拾壹圓八拾錢

第一項 俸 給 及 諸 給 金壹萬七千九百五拾四圓拾錢

過勤手当宿料等

第二款 廳 費 金四拾參萬貳千八百七圓七拾錢

備品費、消耗品費、其ノ他

第五款 衛 生 及 病 院 費 金參拾貳萬參千七百七拾五圓八拾八錢

第一項 衛 生 諸 費 金壹萬六拾圓

第二項 松 澤 病 院 費 金貳拾參萬六千貳百七圓八拾八錢

災害復舊修繕費

第三項 娼 妓 病 院 費 金七萬六千九百八圓

備品費、消耗品費、其ノ他

第九款 勸 業 費 金壹萬千七百四拾壹圓

第二項 蠶 業 取 締 所 費 金七千參百參拾八圓九拾貳錢



修繕費其ノ他

第三項 原蠶種製造所費 金四千四百貳圓八錢

同上

第二款 府廳舍修繕費 金參拾萬圓

第一項 修繕費 金參拾萬圓

震災ニ依リ破損ノ廳舍修繕費

經常部合計金百八萬五千六百七拾八圓六拾八錢

臨時部

第一款 警察廳舍建築費 金拾四萬貳千四百七拾九圓

第一項 建築費 金拾四萬貳千四百七拾九圓

震災復舊建築費

第二款 土木費 金百八萬六千六拾貳圓

第一項 道路橋梁費 金五萬四千八百六拾壹圓

第二項 治水堤防費 金百參萬千貳百壹圓

第十款 勸業費 金壹萬五千貳百六拾四圓

第一項 建築費 金壹萬五千貳百六拾四圓

第二十七款 衛生及病院費 金拾九萬六百五拾八圓八拾九錢

第一項 精神病院建築費 金拾壹萬百圓八拾九錢

第二項 娼妓病院建築費 金八萬五百五拾八圓

臨時部合計金百四拾參萬四千四百六拾參圓八拾九錢

歲出總計金貳百五拾貳萬百四拾貳圓五拾七錢

府第四十四號議案 自大正十年年度 東京府都市計畫事業費繼續 至大正十八年度

年期及支出方法中更正ノ件……………可決

既定 自大正十年年度 東京府都市計畫事業費繼續年期及支出方法 至大正十八年度

更正 自大正二十年年度 東京府都市計畫事業費繼續年期及支出方法 至大正二十三年年度

一金四千參百八拾八萬五千四百五拾貳圓 都市計畫事業費中道路改修費

內 譯

既定額金貳百九拾參萬五千八百五拾貳圓

金百萬七千百參拾圓

大正十二年度支出額



既定額金五百五拾六萬四千四百八拾四圓  
 大正十三年度支出額

金貳百四拾參萬參千七百五拾六圓  
 既定額金六百八拾萬六千八百六拾參圓  
 大正十四年度支出額

金參百四拾萬七千貳拾參圓  
 既定額金六百九拾九萬參千參百六拾七圓  
 大正十五年度支出額

金參百八拾六萬千七百貳拾五圓  
 既定額金六百九拾五萬五千五百七拾參圓  
 大正十六年度支出額

金四百貳萬七千六百九拾四圓  
 既定額金五百八拾八萬參千八百六圓  
 大正十七年度支出額

金四百貳拾六萬參千六拾五圓  
 既定額金四百五拾六萬參千八百七拾五圓  
 大正十八年度支出額

金參百參拾八萬參千貳百六拾八圓  
 既定額金〇  
 大正十九年度支出額

金參百參拾六萬九千九拾八圓  
 既定額金〇

金參百參拾九萬五千九百貳拾參圓  
 既定額金〇  
 大正二十年度支出額

金參百四拾萬八千七百參拾圓  
 既定額金〇  
 大正二十一年度支出額

金參百四拾壹萬四千七百八拾六圓  
 既定額金〇  
 大正二十二年度支出額

金參百七拾參萬七千五百貳拾貳圓  
 大正二十三年度支出額

右環狀線放射線道路改修工事ハ事業ノ都合上上年度割ヲ更正スルモノトス

府第四十五號議案 自大正十一年度 至大正十六年度 東京府都市計畫事業費繼續  
 年期及支出方法中更正ノ件……………可決

既定 自大正十一年度 至大正十六年度 東京府都市計畫事業費繼續年期及支出方法  
 更正 自大正十七年度 至大正十七年度 東京府都市計畫事業費繼續年期及支出方法

一金參拾六萬七千六百五拾壹圓  
 都市計畫事業費中運河開鑿費

內 譯



既定額金六萬參千五百圓  
大正十二年度支出額

金貳萬五千貳百九拾壹圓  
既定額金六萬參千五百圓  
大正十三年度支出額

金百圓  
既定額金六萬參千五百圓  
大正十四年度支出額

金拾萬千六百九圓  
既定額金五萬百五拾壹圓  
大正十六年度支出額

金六萬參千五百圓  
既定額金〇  
大正十七年度支出額

金五萬百五拾壹圓

右綾瀨川運河開鑿工事ハ事業ノ都合上年度割ヲ更正スルモノトス

府第四十六號議案

自大正十二年度 東京府都市計畫事業費繼續

年期及支出方法中更正ノ件……………可決

既定 自大正十八年度 東京府都市計畫事業費繼續年期及支出方法

更正 自大正十二年度 東京府都市計畫事業費繼續年期及支出方法

一金五百五拾九萬五千五百四拾七圓

內 譯

都市計畫事業費中目黒川改修費

既定額金參拾四萬參千參百五拾參圓  
大正十二年度支出額

金貳萬五千貳百九拾壹圓  
既定額金百八萬八千六百四拾七圓  
大正十三年度支出額

金百圓  
既定額金百拾參萬九千參百七拾五圓  
大正十四年度支出額

金百四拾萬六千六百九圓  
既定額金百貳拾萬六千六百貳拾五圓  
大正十五年度支出額

金百拾參萬九千參百七拾五圓  
既定額金八拾八萬四千八百六拾五圓  
大正十六年度支出額

金百貳拾萬六千六百貳拾五圓  
既定額金六拾四萬參千六百拾四圓  
大正十七年度支出額

金八拾八萬四千八百六拾五圓



既定額金貳拾八萬九千六拾八圓

金六拾四萬參千六百拾四圓

既定額金〇

金貳拾八萬九千六拾八圓

右目黒川改修工事ハ事業ノ都合上上年度割ヲ更正スルモノトス

府第四十七號議案 大正十三年度東京府歳入歳出追加豫算書……可決

歳入

經常部

第四款 市郡分賦額 金參百九拾五萬八千百貳圓

第一項 市郡分賦額 金參百九拾五萬八千百貳圓

經常部合計金參百九拾五萬八千百貳圓

臨時部

第一款 國庫補助金 金百五拾九萬七千七百參拾五圓

第二款 土木費補助金 金百九萬七千七百參拾五圓

第三款 都市計畫事業費補助金 金五拾萬圓

第六款 寄附金 金四萬九千圓

第一項 都市計畫事業費寄附金 金四萬九千圓

臨時部合計金百六拾四萬六千七百參拾五圓

歳入總計金五百六拾萬四千八百參拾七圓

歳出

臨時部

第七款 土木費本年度支出額 金百九拾四萬八百八拾壹圓

第三項 道路橋梁費本年度支出額 金百九拾四萬八百八拾壹圓

第三款 教育費本年度支出額 金百貳拾參萬圓

第一項 中學校費本年度支出額 金貳拾五萬圓

第二項 高等女學校費本年度支出額 金拾八萬九千圓

第三項 實業學校費本年度支出額 金七拾九萬千圓

第三款 都市計畫事業費本年度支出額 金貳百四拾參萬參千九百五拾六圓

第一項 道路改修費本年度支出額 金貳百四拾參萬參千七百五拾六圓



第二項 運河開鑿費本年度支出額 金百圓  
 第三項 河川改修費本年度支出額 金百圓  
 臨時部合計金五百六拾萬四千八百參拾七圓  
 歲出總計金五百六拾萬四千八百參拾七圓

府第四十八號議案

自大正十三年度 至大正十五年度 東京府教育費繼續年期及支

出方法

可決

一金六拾四萬圓

教育費中建築費

內 譯

金貳拾五萬圓

大正十三年度支出額

金拾九萬五千圓

大正十四年度支出額

金拾九萬五千圓

大正十五年度支出額

右ハ府立第三中學校客歲ノ大震火災ニ依リ燒失シタルニ依リ三箇年度ノ繼續事業トシテ其ノ完成ヲ期セントス

府第四十九號議案

自大正十三年度 至大正十五年度 東京府教育費繼續年期及支

出方法

可決

一金五拾五萬千圓

教育費中建築費

內 譯

金拾八萬九千圓

大正十三年度支出額

金拾八萬千圓

大正十四年度支出額

金拾八萬千圓

大正十五年度支出額

右ハ府立第一高等女學校客歲ノ大震火災ニ依リ燒失シタルニ依リ三箇年度ノ繼續事業トシテ其ノ完成ヲ期セントス

府第五十號議案

自大正十三年度 至大正十五年度 東京府教育費繼續年期及支

出方法

可決

一金貳百五萬九千圓

教育費中建築費

內 譯

金七拾九萬千圓

大正十三年度支出額



金六拾參萬四千圓

大正十四年度支出額

大正十五年度支出額

右ハ府立工藝學校、府立實科工業學校、府立化學工業學校客歲ノ大震火災ニ依リ燒失シタルニ依リ各三箇年度ノ繼續事業トシテ其ノ完成ヲ期セントス

府第五十一號議案 大正十二年度東京府商工獎勵館歲入歲出

更正豫算書……………可決

歲入

既定豫算高 金拾八萬參千六百五拾六圓貳拾四錢

第一款 商工獎勵館收入 金拾六萬九千八百貳拾九圓貳拾四錢

既定豫算高 金拾壹萬八千六百四拾七圓貳錢

第一項 普通經濟編入金 金拾萬四千八百貳拾圓貳錢

既定豫算高金拾八萬參千六百五拾六圓貳拾四錢

歲入合計金拾六萬九千八百貳拾九圓貳拾四錢

歲出

既定豫算高 金拾八萬參千六百五拾六圓貳拾四錢

第一款 商工獎勵館費 金拾六萬九千八百貳拾九圓貳拾四錢

既定豫算高 金六萬五千九百貳拾五圓六拾八錢

第二項 館費 金五萬貳千九拾八圓六拾八錢

既定豫算高金拾八萬參千六百五拾六圓貳拾四錢

歲出合計金拾六萬九千八百貳拾九圓貳拾四錢

府第五十二號議案 大正十三年度府費ニ關スル市部郡部分擔

及收入ノ割合中改正ノ件……………可決

明治三十二年勅令第二百八十五號第五條ニ依ル大正十三年度府費ニ關スル市部

郡部分擔及收入ノ割合中左ノ通改正スルモノトス

市部郡部分擔ノ割合中左ノ一項ヲ加フ

都市計畫事業費 都市 七分九厘

市部郡部收入ノ割合中左ノ一項ヲ加フ

寄附金 郡市 七分九厘



府諮問第一號 府縣道路線變更ノ件……………答申議決

府縣道第九十一號八王子青梅線第九十七號五日市青梅線別紙調書及圖面ノ通り  
路線ヲ變更セムトス

(答申) 諮問ノ趣旨ニ同意ス

府縣道路線變更調書

路線番號	路線名	起點	現在ノ主ナル經過地及延長	變更後ノ主ナル經過地及延長	終點
第九十一號	八王子青梅線	八王子市	府縣道第十四號路線南多摩郡川口村西多摩郡西野村青梅町府縣道第三號路線全延長四里三十五町三十八間五分	府縣道第十四號路線南多摩郡川口村西多摩郡西野村青梅町府縣道第二號路線全延長四里二十四町四十四間三分(内調布橋長五十八間)	西多摩郡青梅町
第九十七號	五日市青梅線	西多摩郡五日市町	府縣道第四號路線西多摩郡五日市町增戸村大久野村調布村府縣道第九十一號路線全延長二里三十四町三十七間一分	府縣道第四號路線西多摩郡五日市町增戸村大久野村府縣道第九十一號路線全延長二里二十三町四十二間九分	西多摩郡青梅町

(圖面省略)

大正十一年度東京府歳入歳出決算書……………承認

新荒川及中川ニ架橋ノ儀ニ付建議案……………可決

(建議の大要) 曩に府會の議決を経た、府縣道第二百二十四號砂町浦安線は、新荒川・中川の兩川を横斷する路線であるにも拘らず、未だに架橋がないのは、沿道開發を目的とする趣旨に副はざるものと認め、昨年通常府會の議決を以て意見書を提出したのである。然るに今に至るも何等の措置を見ないが、速に架橋の計畫を進められたいと、知事に意見書を提出するので案は多數を以て可決した議員田中源外五名發議。

通常市部會

本會は、大正十二年十二月二十八日午後四時五十七分に開議し、會議五日間に涉り、大正十三年一月二十五日午後六時三分議事終了散會した。

木内議長は、會議の同意を得て、中野勇治郎大井玄洞を會議録署名議員に選定した。

議案

- 市第一號議案部 大正十三年度東京府市部營業稅雜種稅課目課額……………可決
- 市第二號議案部 大正十三年度東京府市部歳入歳出豫算書……………可決



第三號議案部	大正十三年度東京府市部請願巡查並請願消防費徵收額……………	可決
第四號議案部	大正十三年度東京府市部慈惠救濟資金歲入歲出豫算書……………	可決
第五號議案部	大正十三年度東京府市部積立金歲入歲出豫算書……………	可決
第六號議案部	大正十二年度東京府市部歲入歲出追加豫算書……………	可決
第七號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法……………	可決
第八號議案部	東京府市部府稅賦課規則中改正ノ件……………	可決
第九號議案部	東京府市部府稅賦課ニ關スル件……………	可決
第十號議案部	東京府市部府稅賦課規則ニ關スル件……………	可決
第十一號議案部	大正十二年度東京府市部歲入歲出追加豫算書……………	可決
第十二號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法……………	可決
第十三號議案部	大正十二年度東京府市部歲入歲出追加豫算書……………	可決
第十四號議案部	大正十二年度東京府市部歲入歲出追加豫算書……………	可決
第十五號議案部	大正十三年度東京府市部歲入歲出追加豫算書……………	可決

議決摘要

第十六號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法中更正ノ件……………	可決
第十七號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法廢止ノ件……………	可決
第十八號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法中改正ノ件……………	可決
第十九號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法中更正ノ件……………	可決
第二十號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法廢止ノ件……………	可決
第二十一號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法廢止ノ件……………	可決
第二十二號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法廢止ノ件……………	可決
第二十三號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法廢止ノ件……………	可決
第二十四號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法廢止ノ件……………	可決
第二十五號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法……………	可決
第二十六號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法……………	可決
第二十七號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法……………	可決
第二十八號議案部	大正十一年度東京府市部歲入歲出決算書……………	承認



市第一號議案部 大正十三年度東京府市部營業稅雜種稅課目課

額……………可決

營業稅

一 商業

第三類 藝妓屋

藝妓 一人ニ付 月稅 金五圓八拾錢  
小藝妓 同 同 金貳圓九拾錢

雜種稅

一 興行

演劇

劇場ニ於ケルモノ

開演時間一日八時間以上

開演時間一日八時間未滿

(原案說明) 課稅ノ權衡上商業稅第三類ニ於ケル等級ヲ廢シ一部ニ輕減ヲ加ヘタリ

算定上リ高千分ノ六十

算定上リ高千分ノ四十五

市第二號議案部 大正十三年度東京府市部歲入歲出豫算書……………可決

歲入

經常部

第一款 地租 割 金六拾八萬千七百七拾九圓

第二款 營業稅 金六拾八萬千七百七拾九圓  
(宅地租壹圓ニ付參拾四錢、其他ノ土地地租壹圓ニ付八拾參錢)

第三款 營業稅 金貳拾四萬九千參百拾貳圓

第四款 營業稅 金貳拾貳萬八千四百七拾四圓

第五款 營業稅 金貳萬八百四拾貳圓

第六款 營業稅 金五拾壹萬貳千四百參拾七圓

第七款 營業稅 金九拾四萬六千四百五拾壹圓

第八款 營業稅 金九拾四萬六千四百五拾壹圓  
(本稅壹圓ニ付四拾錢四厘)

第九款 營業稅 金七萬參千四百拾圓

第十款 營業稅 金七萬參千四百拾圓  
(本稅壹圓ニ付拾錢)

第十一款 所得稅 附加稅 金拾貳萬九千七百參拾七圓

第五章 府會の行動

大正十二年の府會



第一項 所得稅附加稅 金拾貳萬九千七百參拾七圓

第七款 家屋稅 金五拾壹萬五千八百六圓

第一項 家屋稅 金五拾壹萬五千八百六圓

(本稅壹圓二付參錢六厘) (個數)一個二付五錢六厘、罹災區域內假建築物個數一個二付貳錢八厘、特別增課拾八萬參千八百五圓)

第八款 國庫下渡金 金五百貳拾貳萬千七百參拾貳圓

第一項 警察費下渡金 金五百貳拾貳萬千七百參拾貳圓

第九款 雜收 金九拾四萬六千貳百九拾五圓

第十款 市部連帶市部收入額 金百九拾萬七千五拾七圓

第一項 市郡連帶市部收入額 金百九拾萬七千五拾七圓

經常部合計金千百拾八萬參千七百四拾六圓

臨時部

第一款 繰越金 金壹圓

第一項 前年度繰越金 金壹圓

第二款 國庫補助金 金參萬七千參百參拾參圓

第一項 市町村傳染病豫防補助費補助金 金參萬七千參百參拾參圓

第三款 府債 金四百九拾五萬圓

第一項 府債 金四百九拾五萬圓

臨時部合計金四百九拾八萬七千參百參拾四圓

歲入總計金千六百拾七萬千八百八拾圓

歲出

經常部

第一款 警察費 金八百八拾八萬九千五百拾七圓

第一項 俸給及諸給 金七百五拾貳萬四千八圓

警部補三百二十九人月俸六拾圓此金貳拾參萬六千八百八拾圓、巡查部長五百四十八人月俸五拾七圓此金參拾七萬四千八百參拾貳圓、巡查六千四百五十人月俸五拾參圓此金四百拾萬貳千貳百圓、精勤加俸七萬參千八百六拾四圓、功勞加俸七百貳拾圓、消防曹長六十三人月俸五拾參圓此金四萬六拾八圓、消防手七百三十五人月俸五拾圓此金四拾五萬貳千五百貳拾圓、精勤加俸五千七百圓、蹄鐵技手一人月俸七拾五圓、警察技手五人運轉手二人月俸百圓此金九千參百圓、警察書記四十人月俸五拾參圓百三人月俸四拾八圓此金



八萬四千七百六拾八圓、消防書記四十九人月俸四拾八圓、此金貳萬八千貳百貳拾四圓、警察署長、警部、警部補、巡查、消防手、宿料、八拾壹萬九千六百八拾四圓、諸備給、消防水上署關係、貳拾壹萬七千七拾四圓、警察共濟組合給與、金拾萬五千七百參拾六圓、其ノ他手當旅費、惠與給助

第二項 廳 費 金百參拾六萬五千五百九圓

(原案説明) 前年度ニ比シ拾萬八千參百四拾七圓八拾六錢ヲ減ス其ノ主ナル理由ハ經費緊縮ノ趣旨ニ依リ書記馬丁ノ減員ヲ行ヒ廳費其ノ他ニ於テ節約シタルニ由ル

第二款 警察廳舍修繕費 金參萬參百九拾圓

第一項 修繕費 金參萬參百九拾圓

第三款 府費取扱費 金五萬百貳拾八圓

第一項 徵收費 金五萬百貳拾八圓

第四款 神社費 金千貳百圓

第一項 府社費 金四百九拾六圓

第二項 郷社費 金七百四圓

第五款 豫備費 金貳萬圓

第一項 豫備費 金貳萬圓

第六款 市郡分賦市部負擔額 金六百貳拾九萬四千拾六圓

第一項 市郡分賦市部負擔額 金六百貳拾九萬四千拾六圓

經常部合計千五百貳拾八萬五千貳百五拾壹圓

臨時部

第一款 警察廳舍建築費 金參萬貳千四百圓

第一項 建築費 金參萬貳千四百圓

第二款 市町村傳染病豫防補助費 金貳拾壹萬四千圓

第一項 市町村傳染病豫防補助費 金貳拾壹萬貳千圓

第二項 市町村トラホーム豫防補助費 金貳千圓

第三款 府債費 金六拾參萬八千九百拾壹圓

第一項 元償還 金參拾貳萬圓

第二項 利子 金參拾壹萬八千九百拾壹圓

第四款 運用金戻入 金四百九拾貳圓

第一項 利子 金四百九拾貳圓



臨時部合計金八拾八萬五千八百參圓  
歲出總計金千六百拾七萬五千五百四圓

(附帶決議) 府ノ歲入ニ影響ヲ及ボス事項ニ付警視廳ガ規則改正ヲ爲ス際ニ於テ  
ハ獨斷ニ之ヲ決定セズ一應府當局者ト協議セラレンコトヲ望ム(調査委員意見  
委員長細谷鎌太郎)

市 第三號議案部

大正十三年度東京府市部請願巡查竝請願消防  
費徵收額……………

可決

一金八拾參圓

巡查一人一箇月分

一金七拾八圓

消防手一人一箇月分

市 第四號議案部

大正十三年度東京府市部慈惠救濟資金歲入歲  
出豫算書……………

可決

市 第五號議案部

大正十三年度東京府市部積立金歲入歲出豫算  
書……………

可決

市 第六號議案部

大正十二年度東京府市部歲入歲出追加豫算書……………

可決

歲入

經常部

第三款 市郡連帶市部收入額 金壹萬貳千貳百貳拾五圓七拾九錢

第一項 市郡連帶市部收入額 金壹萬貳千貳百貳拾五圓七拾九錢

經常部合計金壹萬貳千貳百貳拾五圓七拾九錢

臨時部

第一款 繰越金 金四拾五萬千五百圓九拾六錢

第一項 前年度繰越金 金四拾五萬千五百圓九拾六錢

第二款 國庫補助金 金壹萬八千七百四拾圓八拾七錢

第二項 市町村傳染病豫防補助費補助金 金壹萬八千七百四拾圓八拾七錢

臨時部合計金四拾六萬九千七百九拾壹圓八拾參錢

歲入總計金四拾八萬貳千拾七圓六拾貳錢

歲出

經常部

第六款 市郡分賦市部負擔額 金參拾貳萬四千參百拾八圓七拾六錢



第一項 市郡分賦市部負擔額 金參拾貳萬四千參百拾八圓七拾六錢

第七款 雜 出 金九萬參百四拾五圓

第一項 府稅其ノ他過誤納下戻 金九萬參百四拾五圓

經常部合計金四拾壹萬四千六百六拾參圓七拾六錢

臨時部

第二款 市町村傳染病豫防補助費 金六萬七千參百五拾參圓八拾六錢

第一項 市町村傳染病豫防補助費 金六萬七千參百五拾參圓八拾六錢

臨時部合計金六萬七千參百五拾參圓八拾六錢

歲出總計金四拾八萬貳千拾七圓六拾貳錢

市第七號議案 起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法……………可決

第一條 震災ニ依リ府歲出負擔及市部歲出負擔ニ充ツヘキ歲入缺陷ヲ補填スル

爲メ大正十三年度ニ於テ金四百九拾五萬圓ヲ低利資金其ノ他ヨリ借入ルルモ

ノトス 第二條 借入金ノ利子ハ一箇年百分ノ五以內トシ毎年度九月、三月ノ各末日ニ於

テ前六箇月分ヲ拂フモノトス但借入ノ時ヨリ大正十七年度迄ハ利子ヲ附セス  
第三條 借入金ハ借入ノ時ヨリ大正十七年度迄据置キ左ノ通償還スルモノトス  
但シ經濟ノ都合ニ依リ繰上償還ヲ爲シ又ハ償還年限ヲ短縮スルコトヲ得

大正十八年度 金七萬參千七百八圓六拾四錢

大正十九年度 金七萬七千四百四拾圓拾五錢

大正二十年度 金八萬千參百六拾圓五拾五錢

大正二十一年度 金八萬五千四百七拾九圓四拾貳錢

大正二十二年度 金八萬九千八百六圓八拾參錢

大正二十三年度 金九萬四千參百五拾參圓參拾錢

大正二十四年度 金九萬九千百貳拾九圓九拾參錢

大正二十五年度 金拾萬四千百拾八圓參拾八錢

大正二十六年度 金拾萬九千四百貳拾圓九拾錢

大正二十七年度 金拾壹萬四千九百六拾圓參拾參錢

大正二十八年度 金拾貳萬七百八拾圓拾九錢

大正二十九年度 金拾貳萬六千八百九拾四圓七拾錢



大正三十年度 金拾參萬參千參百拾八圓七拾參錢  
 大正三十一年度 金拾四萬六拾八圓  
 大正三十二年度 金拾四萬七千五百五拾八圓九拾四錢  
 大正三十三年度 金拾五萬四千六百八圓八拾六錢  
 大正三十四年度 金拾六萬貳千四百參拾五圓九拾四錢  
 大正三十五年度 金拾七萬六千五百五拾九圓貳拾五錢  
 大正三十六年度 金拾七萬九千貳百九拾八圓八拾八錢  
 大正三十七年度 金拾八萬八千參百七拾五圓八拾九錢  
 大正三十八年度 金拾九萬七千九百拾貳圓四拾貳錢  
 大正三十九年度 金貳拾萬七千九百參拾壹圓七拾四錢  
 大正四十年度 金貳拾壹萬八千四百五拾八圓貳拾八錢  
 大正四十一年度 金貳拾貳萬九千五百拾七圓七拾參錢  
 大正四十二年度 金貳拾四萬千百參拾七圓六錢  
 大正四十三年度 金貳拾五萬參千參百四拾四圓六拾貳錢  
 大正四十四年度 金貳拾六萬六千七百七拾圓拾九錢

大正四十五年度 金貳拾七萬九千六百四拾五圓六錢  
 大正四十六年度 金貳拾九萬參千八百貳圓九錢  
 大正四十七年度 金參拾萬八千六百七拾參圓  
 第四條 前條ノ償還ハ一般財源ヲ以テ之ニ充ツルモノトス

市部 第八號議案 東京府市部府稅賦課規則中改正ノ件……………可 決

東京府市部府稅賦課規則中左ノ通改正シ大正十三年四月一日ヨリ之ヲ施行スルモノトス

第十四條中賣藥營業稅附加稅ヲ削ル

市部 第九號議案 東京府市部府稅賦課ニ關スル件……………可 決

罹災區域内假建築物ニ對スル家屋稅ノ賦課ニ關スル件左ノ通定メ大正十三年四月一日ヨリ之ヲ施行スルモノトス  
 罹災區域内假建築物ニ對スル家屋稅ノ賦課ニ關シテハ大正十三年度ニ限リ豫算ニ於テ別ニ定ムル課率ニ基キ東京府市部府稅賦課規則第四章ノ規定ニ依リ賦課



ス但シ同規則中假小屋ノ類及増課ニ關スル規定ハ之ヲ適用セス  
本令ニ於テ罹災區域トハ大正十二年九月震災ノ爲燒失又ハ全潰シタル區域ヲ謂  
フ

市第十號議案部 東京府市部府稅賦課規則ニ關スル件……………可 決

東京府市部府稅賦課規則第四章家屋稅賦課方法改正ノ件中附則ヲ左ノ通改ムル  
モノトス

附 則

本令施行ノ期日及家屋稅ノ課稅標準タルヘキ建物賃賃價格ノ算定期日ハ別ニ之  
ヲ定ム

市第十一號議案部 大正十二年度東京府市部歲入歲出追加豫算書……………可 決

歲 入

臨時部

第一款 繰 越 金 金百八拾四圓貳拾八錢  
第一款 前年度繰越金 金百八拾四圓貳拾八錢

第四款 府

第一款 府

債 金八拾九萬五千圓  
債 金八拾九萬五千圓

臨時部合計金八拾九萬五千百八拾四圓貳拾八錢  
歲入總計金八拾九萬五千百八拾四圓貳拾八錢

歲 出

經常部

第六款 市郡分賦市部負擔額 金八拾九萬五千百八拾四圓貳拾八錢

第一款 市郡分賦市部負擔額 金八拾九萬五千百八拾四圓貳拾八錢

經常部合計金八拾九萬五千百八拾四圓貳拾八錢

歲出總計金八拾九萬五千百八拾四圓貳拾八錢

市第十二號議案部 起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法……………可 決

第一條 連帶經濟所屬府立學校震災應急費ニ充ツル爲大正十二年度ニ於テ金八  
拾九萬五千圓ヲ起債シ大藏省預金部ノ引受ヲ受クルモノトス

第二條 公債ノ引受ニ對シテハ記名債券ヲ發行ス



前項ノ債券ハ額面五百圓、壹千圓、壹萬圓ノ三種トシ債券ノ様式ハ知事之ヲ定ム  
債券ノ發行價格ハ額面金額ト同額トス

第三條 利子ハ一箇年百分ノ四・八トシ毎年九月一日、三月一日ノ各初日ニ於テ前  
半箇年ニ屬スル分ヲ仕拂フモノトス但シ起債ノ時ヨリ大正十八年度迄ハ利子  
ヲ附セサルモノトス

第四條 元金ハ大正十八年度迄据置キ大正十九年度ヨリ大正四十一年度ニ至ル  
二十三箇年間ニ左ノ通り償還スルモノトス但シ經濟上ノ都合ニ依リ繰上償還  
ヲ爲シ又ハ償還年限ヲ短縮スルコトアルヘシ

- 大正十九年度 金貳萬圓
- 大正二十年度 金貳萬圓
- 大正二十一年度 金貳萬圓
- 大正二十二年度 金貳萬圓
- 大正二十三年度 金貳萬圓
- 大正二十四年度 金參萬圓
- 大正二十五年度 金參萬圓

- 大正二十六年度 金參萬圓
- 大正二十七年 金參萬圓
- 大正二十八年 金參萬圓
- 大正二十九年 金四萬圓
- 大正三十年 金四萬圓
- 大正三十一年 金四萬圓
- 大正三十二年 金四萬圓
- 大正三十三年 金四萬圓
- 大正三十四年 金五萬圓
- 大正三十五年 金五萬圓
- 大正三十六年 金五萬圓
- 大正三十七年 金五萬圓
- 大正三十八年 金五萬圓
- 大正三十九年 金六萬五千圓
- 大正四十年 金六萬五千圓



大正四十一年度 金六萬五千圓

第五條 公債元金ハ債券ト引換ニ之ヲ仕拂フモノトス

第六條 第四條ノ償還及利子仕拂ノ財源ハ一般財源ヲ以テ之ニ充ツルモノトス

市第十三號議案部

大正十二年度東京府市部歳入歳出更正豫算書……可決

歳入

經常部

既定豫算高 金八拾萬九千參百九圓

第一款地租割 金六拾六萬六千六百六拾貳圓拾壹錢

既定豫算高 金八拾萬九千參百九圓

第一項地租割 金六拾六萬六千六百六拾貳圓拾壹錢

既定豫算高 金七拾萬四千六百貳拾六圓參拾六錢

第二款營業稅 金貳拾八萬千七百參拾五圓八拾九錢

既定豫算高 金六拾參萬七千貳百八拾六圓七拾五錢

第一項商業稅 金貳拾四萬四千七百貳拾五圓九拾八錢

既定豫算高 金六萬七千參百參拾九圓六拾壹錢

第二項工業稅 金參萬七千九圓九拾壹錢

既定豫算高 金百六拾貳萬五千五百五拾壹圓參拾貳錢

第三款雜種稅 金七拾萬七千貳百參拾八圓六拾九錢

既定豫算高 金貳百八拾五萬六千七百六拾四圓八拾錢

第四款營業稅附加稅 金百貳拾七萬千九百九拾七圓六拾壹錢

既定豫算高 金貳百八拾五萬六千七百六拾四圓八拾錢

第一項營業稅附加稅 金百貳拾七萬千九百九拾七圓六拾壹錢

既定豫算高 金八萬七千八百八拾圓

第六款取引所營業稅附加稅 金貳萬九千貳百拾圓四拾七錢

既定豫算高 金八萬七千八百八拾圓

第一項取引所營業稅附加稅 金貳萬九千貳百拾圓四拾七錢

既定豫算高 金七拾四萬五千四百七拾參圓六拾錢

第七款所得稅附加稅 金七萬八千五百四拾七圓七拾八錢

既定豫算高 金七拾四萬五千四百七拾參圓六拾錢



第一項 所得稅附加稅

金七萬八千五百四拾七圓七拾八錢

既定豫算高

金百貳拾四萬八千九百九拾六圓參錢

第八款 家屋稅

金七拾四萬四千百拾六圓四錢

既定豫算高

金百貳拾四萬八千九百九拾六圓參錢

第一項 家屋稅

金七拾四萬四千百拾六圓四錢

既定豫算高

金百七拾壹萬四千百參拾九圓九拾貳錢

第九款 都市計畫特別稅

金八拾萬九千九百貳拾四圓七錢

既定豫算高

金貳拾五萬七千四百七拾貳圓七拾貳錢

第一項 地租附加稅

金貳拾萬千六百貳拾九圓七錢

既定豫算高

金百四拾五萬六千六百六拾七圓貳拾錢

第二項 營業稅附加稅

金六拾萬八千貳百九拾五圓

既定豫算高

金五百八拾參萬九千貳百八拾圓九拾壹錢

第十款 國庫下渡金

金五百六拾八萬六千八百參拾壹圓拾壹錢

既定豫算高

金五百八拾參萬九千貳百八拾圓九拾壹錢

第一項 警察費下渡金

金五百六拾八萬六千八百參拾壹圓拾壹錢

既定豫算高

金百六拾壹萬貳百七拾壹圓九拾貳錢

第二款 雜收入

金百拾貳萬五千參百六拾壹圓拾九錢

既定豫算高

金四百貳拾壹萬七千四百參拾壹圓參拾錢

第三款 市郡連帶市部收入額

金參百七拾萬四千四百圓六拾七錢

既定豫算高

金四百貳拾壹萬七千四百參拾壹圓參拾錢

第一項 市郡連帶市部收入額

金參百七拾萬四千四百圓六拾七錢

既定豫算高金貳千百四拾六萬參拾圓拾六錢

經常部合計金千五百拾萬六千貳百參拾圓六拾參錢

臨時部

既定豫算高

金五萬參千七百參拾九圓貳拾錢

第二款 國庫補助金

金四萬九千參百七拾四圓貳拾錢

既定豫算高

金四千參百六拾五圓

第一項 警察費補助金

金〇

既定豫算高

金參百貳拾八萬六千圓

第四款 府債

金六百七拾貳萬千圓



既定豫算高

金參百貳拾八萬六千圓

第一項 府

債 金六百七拾貳萬千圓

既定豫算高

金七萬五千參百九拾圓

第六款 寄附金

金壹萬五千參百九拾圓

既定豫算高

金七萬五千參百九拾圓

第一項 警察費寄附金

金壹萬五千參百九拾圓

既定豫算高金六百七拾五萬九千貳百四拾壹圓參拾七錢

臨時部合計金千拾貳萬九千八百七拾六圓參拾七錢

既定豫算高金貳千八百貳拾壹萬九千貳百七拾壹圓五拾參錢

歲入總計金貳千五百貳拾參萬六千七百七圓

歲出

經常部

既定豫算高

金九百九拾四萬貳千貳百拾四圓八拾六錢

第一款 警察費

金九百八拾參萬參千四百七拾七圓八拾六錢

既定豫算高

金八百拾貳萬參千八百五拾圓六拾貳錢

第一項 俸給及諸給

金八百拾貳萬百參拾九圓六拾貳錢

既定豫算高

金百八拾壹萬八千參百六拾四圓貳拾四錢

第二項 廳費

金百七拾壹萬參千參百參拾八圓貳拾四錢

既定豫算高

金千五百八拾八萬六百七拾九圓八拾九錢

第六款 市郡分賦市部負擔額

金千參百拾五萬千四百五拾七圓貳拾四錢

既定豫算高

金千五百八拾八萬六百七拾九圓八拾九錢

第一項 市郡分賦市部負擔額

金千參百拾五萬千四百五拾七圓貳拾四錢

既定豫算高金貳千六百拾四萬千七百四拾七圓四拾五錢

經常部合計金貳千參百參拾萬參千七百八拾七圓八拾錢

臨時部

既定豫算高

金四拾六萬千六百拾圓

第一款 警察廳舍建築費

金參拾壹萬六千貳百六拾四圓

既定豫算高

金四拾六萬千六百拾圓

第一項 建築費

金參拾壹萬六千貳百六拾四圓

既定豫算高金貳百七萬七千五百貳拾四圓八錢



臨時部合計金百九拾參萬貳千七百七拾八圓八錢

既定豫算高金貳千八百貳拾壹萬九千貳百七拾壹圓五拾參錢

歲出總計金貳千五百貳拾參萬五千九百六拾五圓八拾八錢

歲入經常部

本年度豫算ニ對シ金六百參拾五萬參千七百九拾九圓五拾參錢ヲ更正減額ス其ノ理由ハ大正十二年九月ノ震災ニ伴ヒ府稅ノ減シタルト其ノ他國庫下渡金、雜收入、市郡連帶市部收入額ノ減スルトニ由ル

歲入臨時部

本年度豫算ニ對シ金參百參拾七萬六百參拾五圓ヲ更正增額ス其ノ理由ハ國庫補助金、寄附金ニ於テ減スルモ府債ニ於テ増スニ由ル

歲出經常部

本年度豫算ニ對シ金貳百八拾參萬七千九百五拾九圓六拾五錢ヲ更正減額ス其ノ理由ハ警察費及市郡分賦市部負擔額ヲ更正ノ要アルニ由ル

歲出臨時部

本年度豫算ニ對シ金拾四萬五千參百四拾六圓ヲ更正減額ス其ノ理由ハ警察廳舎

建築費ヲ更正ノ要アルニ由ル

市第十四號議案部

大正十二年度東京府市部歲入歲出追加豫算書……可 決

歲入

經常部

第十款 國庫下渡金 金貳百七拾六萬千四百八拾六圓四拾四錢

第一項 警察費下渡金 金貳百七拾六萬千四百八拾六圓四拾四錢

第三款 市郡連帶市部收入額 金百拾七萬七千五拾貳圓拾錢

第一項 市郡連帶市部收入額 金百拾七萬七千五拾貳圓拾錢

經常部合計金參百九拾參萬八千五百參拾八圓五拾四錢

臨時部

第一款 繰越金 金五拾六圓八錢

第一項 前年度繰越金 金五拾六圓八錢

第四款 府債 金貳百貳拾六萬七千六百圓

第一項 府債 金貳百貳拾六萬七千六百圓



臨時部合計金貳百貳拾六萬七千六百五拾六圓八錢  
歲入總計金六百貳拾萬六千九拾四圓六拾貳錢

歲出

經常部

第一款 警察廳費 金百九拾九萬九千參百五拾五圓四拾錢

第一項 俸給及諸給 金拾萬九百七拾壹圓八拾錢

過勤手当應援巡查旅費宿料火災出場給等

第二項 廳費 金百八拾九萬八千參百八拾參圓六拾錢

震火災ニ付燒失備品、自動車唧筒十六臺水管其ノ他消防用備品等買入レ其ノ他被服費等

第二款 警察廳舍修繕費 金參萬七千七百五圓

第一項 修繕費 金參萬七千七百五圓

第六款 市郡分賦市部負擔額 金百六拾萬參千七百拾七圓貳拾貳錢

第一項 市郡分賦市部負擔額 金百六拾萬參千七百拾七圓貳拾貳錢

經常部合計金參百六拾四萬七千七百七拾七圓六拾貳錢

臨時部

第一款 警察廳舍建築費 金貳百五拾六萬五千四百拾七圓

第一項 建築費 金貳百五拾六萬五千四百拾七圓

警察署消防署消防出張所巡查派出所巡查合宿所建築費及電線路架設費

臨時部合計金貳百五拾六萬五千四百拾七圓

歲出總計金六百貳拾萬六千九拾四圓六拾貳錢

市第十五號議案部 大正十三年度東京府市部歲入歲出追加豫算書……可決

歲入

經常部

第十款 市郡連帶市部收入額 金百拾五萬參千貳百五圓

第一項 市郡連帶市部收入額 金百拾五萬參千貳百五圓

第十款 都市計畫特別稅 金六拾九萬九千五百拾五圓

第一項 地租附加稅 金貳拾壹萬六千九百拾九圓

(地租壹圓ニ付拾錢八厘貳毛)



第二項 營業稅附加稅

金四拾八萬貳千五百九拾六圓  
(本稅壹圓ニ付貳拾錢六厘)

經常部合計金百八拾五萬貳千七百貳拾圓

臨時部

第一款 繰越金 金參拾八圓

第一項 前年度繰越金 金參拾八圓

第三款 府債 金百五拾七萬八千六百圓

第一項 府債 金百五拾七萬八千六百圓

臨時部合計金百五拾七萬八千六百參拾八圓

歲入總計金參百四拾參萬千參百五拾八圓

歲出

經常部

第六款 市郡分賦市部負擔額 金參百四拾參萬千參百五拾八圓

第一項 市郡分賦市部負擔額 金參百四拾參萬千參百五拾八圓

經常部合計金參百四拾參萬千參百五拾八圓

歲出總計金參百四拾參萬千參百五拾八圓

市第十六號議案部

起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法中更正ノ件……可 決

大正十年市部第十七號議決(大正十二年市參急施)起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法中左ノ通更正スルモノトス

第一條 中學校及高等女學校建築費負擔ニ充ツル爲銀行其ノ他ヨリ左ノ通借入

ルルモノトス

大正十一年度 金貳拾八萬八千圓

第三條 借入金ハ借入ノ時ヨリ大正十五年度迄据置キ大正十六年度及大正十七

年度ニ於テ左ノ通償還スルモノトス但シ經濟ノ都合ニ依リ繰上償還ヲ爲スコ

トアルヘシ

大正十六年度 金貳拾五萬圓

大正十七年度 金參萬八千圓

市第十七號議案部

起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法廢止ノ件……可 決

大正九年市部第十號議決(大正十二年市參急施)起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法

第五章 府會の行動

大正十二年の府會



ハ之ヲ廢止ス

市第十八號議案部

起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法中改正ノ件……可 決

大正十年市參第四號議決(大正十二年市參急施第十號改正議決)起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法中左ノ通改正ス

第一條 荒川及利根川ノ治水費分擔金増加負擔第六第七二中學校建設費ニ充ツル爲低利資金其ノ他ヨリ左記ノ通借入ルモノトス

大正十年度 金四拾四萬五千圓

大正十一年度 金六萬四千圓

第三條 借入金ハ借入ノ時ヨリ大正十一年度迄据置キ大正十二年度ヨリ同十四年度ニ至ル三箇年ニ於テ左ノ通償還スルモノトス但シ經濟ノ都合ニ依リ繰上ケ又ハ年限ヲ短縮シ償還ヲ爲スコトアルヘシ

大正十二年度 金八萬參千圓

大正十三年度 金拾貳萬貳千圓

大正十四年度 金參拾萬四千圓

市第十九號議案部

起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法中更正ノ件……可 決

大正九年市參第七號議決(大正十二年市參急施第九號改正議決)起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法中左ノ通更正ス

第一條中「大正十二年度金六萬七千圓」ヲ削除ス

第三條中「大正十三年度金六萬七千圓」ヲ削除ス

市第二十號議案部

起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法廢止ノ件……可 決

大正十年市部臨第六號議決(大正十二年市部臨第一號改正議決)起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法ハ之ヲ廢止ス

市第二十一號議案部

起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法廢止ノ件……可 決

大正十年市部第十八號議決(大正十二年市參急施第七號改正議決)起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法ハ之ヲ廢止ス

市第二十二號議案部

起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法廢止ノ件……可 決



大正十二年市部臨第二號議決起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法ハ之ヲ廢止ス

市二十三號議案 起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法廢止ノ件……………可 決

大正十二年市部臨第三號議決起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法ハ之ヲ廢止ス

市二十四號議案 起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法廢止ノ件……………可 決

大正十二年市部臨第四號議決起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法ハ之ヲ廢止ス

市二十五號議案 起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法……………可 決

第一條 復興事業ノ資金ニ充ツル爲大正十二年度ニ於テ金五拾參萬五千五百拾

貳圓ヲ復興事業貸付金ヨリ借入ルルモノトス

第二條 借入金ノ利子ハ一箇年百分ノ五トシ毎年度三月三十一日ニ其ノ年度分

ノ利子ヲ仕拂フモノトス但シ借入ノ時ヨリ大正十七年度迄ハ利子ヲ附セス

第三條 借入金ハ借入ノ時ヨリ大正十七年度迄据置キ大正十八年度ヨリ左ノ通

償還スルモノトス但シ經濟ノ都合ニ依リ繰上ケ償還ヲ爲シ又ハ償還年限ヲ短

縮スルコトヲ得

大正十八年度 金八千六拾圓

大正十九年度 金八千四百六拾參圓

大正二十年度 金八千八百八拾六圓

大正二十一年度 金九千參百參拾壹圓

大正二十二年度 金九千七百九拾七圓

大正二十三年度 金壹萬貳百八拾七圓

大正二十四年度 金壹萬八百壹圓

大正二十五年 金壹萬千四百拾貳圓

大正二十六年 金壹萬千九百九圓

大正二十七年 金壹萬貳千五百四圓

大正二十八年 金壹萬參千百貳拾九圓

大正二十九年 金壹萬參千七百八拾六圓

大正三十年 金壹萬四千四百七拾五圓

大正三十一年 金壹萬五千九拾九圓

第五章 府會の行動 大正十二年の府會



大正三十二年度	金壹萬五千九百五拾九圓
大正三十三年度	金壹萬六千七百五拾七圓
大正三十四年度	金壹萬七千五百九拾四圓
大正三十五年度	金壹萬八千四百七拾四圓
大正三十六年度	金壹萬九千參百九拾八圓
大正三十七年度	金貳萬參百六拾八圓
大正三十八年度	金貳萬千參百八拾六圓
大正三十九年度	金貳萬貳千四百五拾五圓
大正四十年度	金貳萬參千五百七拾八圓
大正四十一年度	金貳萬四千七百五拾七圓
大正四十二年度	金貳萬五千九百九拾五圓
大正四十三年度	金貳萬七千貳百九拾五圓
大正四十四年度	金貳萬八千六百六拾圓
大正四十五年度	金參萬九拾參圓
大正四十六年度	金參萬千五百九拾七圓

大正四十七年度 金參萬參千七百七拾七圓

第四條 前條ノ償還ハ一般財源及都市計畫特別稅ヲ以テ之ニ充ツルモノトス

市部 第二十六號議案 起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法……………可 決

第一條 震災ニ依リ府歲出負擔及市部歲出負擔ニ充ツヘキ歲入缺陷ヲ補填スル爲大正十二年度ニ於テ金五百貳拾九萬四百八拾八圓ヲ低利資金其ノ他ヨリ借入ルルモノトス

第二條 借入金ノ利子ハ一箇年百分ノ四・八以内トシ毎年度三月三十一日ニ於テ其ノ年度分ノ利子ヲ仕拂フモノトス但シ借入ノ時ヨリ大正十七年度迄ハ利子ヲ附セス

第三條 借入金ハ借入ノ時ヨリ大正十七年度迄据置キ左ノ通償還スルモノトス但シ經濟ノ都合ニ依リ繰上償還ヲナシ又ハ償還年限ヲ短縮スルコトヲ得

大正十八年度	金八萬貳千四百四圓
大正十九年度	金八萬六千參百六拾圓
大正二十年度	金九萬五百五圓



大正二十一年度 金九萬四千八百四拾九圓  
 大正二十二年度 金九萬九千四百貳圓  
 大正二十三年度 金拾萬四千百七拾四圓  
 大正二十四年度 金拾萬九千百七拾四圓  
 大正二十五年度 金拾壹萬四千四百拾四圓  
 大正二十六年度 金拾壹萬九千九百六圓  
 大正二十七年度 金拾貳萬五千六百六拾壹圓  
 大正二十八年度 金拾參萬千六百九拾參圓  
 大正二十九年度 金拾參萬八千拾四圓  
 大正三十年度 金拾四萬四千六百參拾九圓  
 大正三十一年度 金拾五萬千五百八拾貳圓  
 大正三十二年度 金拾五萬八千八百五拾八圓  
 大正三十三年度 金拾六萬六千四百八拾參圓  
 大正三十四年度 金拾七萬四千四百七拾四圓  
 大正三十五年度 金拾八萬貳千八百四拾九圓

大正三十六年度 金拾九萬千六百貳拾六圓  
 大正三十七年度 金貳拾萬八百貳拾四圓  
 大正三十八年度 金貳拾壹萬四百六拾參圓  
 大正三十九年度 金貳拾貳萬五百六拾五圓  
 大正四十年度 金貳拾參萬千百五拾貳圓  
 大正四十一年度 金貳拾四萬貳千貳百四拾八圓  
 大正四十二年度 金貳拾五萬參千八百七拾五圓  
 大正四十三年度 金貳拾六萬六千六拾壹圓  
 大正四十四年度 金貳拾七萬八千八百參拾貳圓  
 大正四十五年度 金貳拾九萬貳千貳百拾六圓  
 大正四十六年度 金參拾萬六千貳百四拾參圓  
 大正四十七年度 金參拾貳萬九百四拾貳圓

第四條 前條ノ償還ハ一般財源ヲ以テ之ニ充ツルモノトス

市 第二十七號議案 起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法……………可 決



第一條 震災應急費ニ對スル府歲出負擔及市部歲出負擔ニ充ツル爲大正十二年

第二條 (省略)

第三條 借入金ハ借入ノ時ヨリ大正十七年度迄据置キ左ノ通償還スルモノトス  
但シ經濟ノ都合ニ依リ繰上償還ヲナシ又ハ償還年限ヲ短縮スルコトヲ得

- 大正十八年度 金參萬五千參百貳拾圓
- 大正十九年度 金參萬七千拾五圓
- 大正二十年度 金參萬八千七百九拾貳圓
- 大正二十一年度 金四萬六百五拾四圓
- 大正二十二年度 金四萬貳千六百六圓
- 大正二十三年度 金四萬四千六百五拾壹圓
- 大正二十四年度 金四萬六千七百九拾四圓
- 大正二十五年 金四萬九千四拾圓
- 大正二十六年 金五萬千參百九拾四圓
- 大正二十七年 金五萬參千八百六拾壹圓

- 大正二十八年 金五萬六千四百四拾六圓
- 大正二十九年 金五萬九千百五拾五圓
- 大正三十年 金六萬千九百九拾五圓
- 大正三十一年 金六萬四千九百七拾壹圓
- 大正三十二年 金六萬八千八拾九圓
- 大正三十三年 金七萬千參百五拾七圓
- 大正三十四年 金七萬四千七百八拾參圓
- 大正三十五年 金七萬八千參百七拾貳圓
- 大正三十六年 金八萬貳千百參拾四圓
- 大正三十七年 金八萬六千七拾七圓
- 大正三十八年 金九萬貳百八圓
- 大正三十九年 金九萬四千五百參拾八圓
- 大正四十年 金九萬九千七拾六圓
- 大正四十一年 金拾萬參千八百參拾貳圓
- 大正四十二年 金拾萬八千八百拾六圓



大正四十三年度 金拾壹萬四千參拾九圓  
 大正四十四年度 金拾壹萬九千五百拾參圓  
 大正四十五年度 金拾貳萬五千貳百四拾九圓  
 大正四十六年度 金拾參萬千貳百六拾壹圓  
 大正四十七年度 金拾參萬七千五百六拾貳圓

第四條 (省略)

(註) 省略の箇所は、市部第二十六號議案と同文である。

市部第二十八號議案

起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法……………可 決

第一條 復興事業ノ資金ニ充ツル爲大正十三年度ニ於テ金百五拾七萬八千六百圓ヲ復興事業貸付金ヨリ借入ルルモノトス

第二條 (省略)

第三條 借入金ハ借入ノ時ヨリ大正十七年度迄据置キ大正十八年度ヨリ左ノ通償還スルモノトス但シ經濟ノ都合ニ依リ繰上ケ償還ヲ爲シ又ハ償還年限ヲ短縮スルコトヲ得

大正十八年度 金貳萬參千七百六拾圓  
 大正十九年度 金貳萬四千九百四拾八圓  
 大正二十年度 金貳萬六千九百九拾六圓  
 大正二十一年度 金貳萬七千五百五圓  
 大正二十二年度 金貳萬八千八百八拾壹圓  
 大正二十三年度 金參萬參百貳拾五圓  
 大正二十四年度 金參萬千八百四拾壹圓  
 大正二十五年 金參萬參千四百參拾參圓  
 大正二十六年 金參萬五千百五圓  
 大正二十七年 金參萬六千八百六拾圓  
 大正二十八年 金參萬八千七百參圓  
 大正二十九年 金四萬六百參拾八圓  
 大正三十年 金四萬貳千六百七拾圓  
 大正三十一年 金四萬四千八百參圓  
 大正三十二年 金四萬七千四拾參圓



大正三十三年度	金四萬九千參百九拾六圓
大正三十四年度	金五萬千八百六拾五圓
大正三十五年度	金五萬四千四百五拾九圓
大正三十六年度	金五萬七千八百八拾貳圓
大正三十七年度	金六萬四拾壹圓
大正三十八年度	金六萬參千四拾參圓
大正三十九年度	金六萬六千九拾五圓
大正四十年度	金六萬九千五百五圓
大正四十一年度	金七萬貳千九百八拾圓
大正四十二年度	金七萬六千六百貳拾九圓
大正四十三年度	金八萬四千四百六拾圓
大正四十四年度	金八萬四千四百八拾參圓
大正四十五年度	金八萬八千七百八圓
大正四十六年度	金九萬參千四百四拾參圓
大正四十七年度	金九萬七千八百圓

第四條 (省略)

(註) 省略の箇所は、市部第二十五號議案と同文である。

大正十一年度東京府市部歳入歳出決算書……………承認

通常郡部會

本會は大正十二年十二月二十八日午後五時五分に開議し、會議四日間に涉り、大正十三年一月二十五日午後三時十分議事終了散會した。

花井議長は、會議の同意を得て、小川時太郎、田中源を會議録署名議員に選定した。花井議長は、第一日の十二月二十八日に出席したのみで、爾後は病氣の爲め缺席し、第二日以後は根岸副議長が議長の職務を執つた。

本會では、震災に關聯した事項其の他に關して二、三質問應答が交はされた。先づ議員秋好善太郎は、震災後市郡に涉つて人口の移動が著しく、郡部の發展目覺しきものあるに拘らず、公衆便所の設備が不行届であり、火葬場や避病院等が依然と



して人煙稠密の場所に存在するのは、衛生上の見地よりして、甚だ時代錯誤の憾があるとして、當局の意見を質した。之に對し、小栗警視廳衛生部長は、目下夫々配慮中である旨を答へた。次に、議員市倉兼吉井田忠信は、目下流行中の天然痘の豫防に關して、注意的の質問を發したのに對しては、遺憾なき様充分注意する旨答辯した。最後に、議員小島重太郎は、藝妓屋並待合營業地區指定許可の件に關し、從來の實例を擧げて許可の條件が確然と判明せず、或は其の間に言ふべからざる微妙の關係が伏在して、許否を決せらるゝのではないかとの疑も生ずるとして、許可の條件を質問した。笹井警視廳保安部長は、一般的には成るべく許可したい方針であるが、風俗維持等の關係上無條件に許可し難い。殊に震災後人口の移動が著しき爲めこの狀勢が稍確定性を帯びるのを待つて、考慮しなければならぬと答へた。

議案

- 第一號 案部 大正十三年度東京府郡部營業稅雜種稅課目課額……………可決
- 第二號 案部 大正十三年度東京府郡部歲入歲出豫算書……………可決
- 第三號 案部 大正十三年度東京府郡部請願巡查費徵收額……………可決
- 第四號 案部 大正十三年度東京府郡部慈善救濟資金歲入歲出豫算書……………可決

- 第五號 案部 大正十三年度東京府郡部衛生資金歲入歲出豫算書……………可決
- 第六號 案部 大正十三年度東京府郡部積立金歲入歲出豫算書……………可決
- 第七號 案部 自大正十一年度東京府郡部土木費繼續年期及支出方……………可決
- 第八號 案部 法中更正ノ件……………可決
- 第九號 案部 自大正十一年度東京府郡部土木費繼續年期及支出方……………可決
- 第十號 案部 法中更正ノ件……………可決
- 第十一號 案部 自大正十三年度東京府郡部土木費繼續年期及支出方……………可決
- 第十二號 案部 法中更正ノ件……………可決



第 十三 號 議 案 部	自大正十三年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方	法中更正ノ件	可 決
第 十四 號 議 案 部	自大正十四年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方	法中更正ノ件	可 決
第 十五 號 議 案 部	自大正十五年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方	法中更正ノ件	可 決
第 十六 號 議 案 部	自大正十六年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方	法中更正ノ件	可 決
第 十七 號 議 案 部	自大正十七年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方	法中更正ノ件	可 決
第 十八 號 議 案 部	自大正十八年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方	法中更正ノ件	可 決
第 十九 號 議 案 部	自大正十九年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方	法中更正ノ件	可 決
第 二十 號 議 案 部	自大正二十年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方	法中更正ノ件	可 決

第 二十一 號 議 案 部	法中更正ノ件	可 決
第 二十二 號 議 案 部	自大正十三年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方 至大正十五年度 東京府郡部市町村土木補助費繼續年期及支出方法	可 決
第 二十三 號 議 案 部	豫算外府ノ負擔トナルヘキ契約ニ關スル件	可 決
第 二十四 號 議 案 部	大正十二年度東京府郡部歳入歳出追加豫算書	可 決
第 二十五 號 議 案 部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法	可 決
第 二十六 號 議 案 部	東京府郡部府稅賦課規則中改正ノ件	可 決
第 二十七 號 議 案 部	東京府郡部府稅賦課ニ關スル件	可 決
第 二十八 號 議 案 部	舊河川敷讓受竝處分ノ件	可 決
第 二十九 號 議 案 部	大正十二年度東京府郡部歳入歳出追加豫算書	可 決
第 三十 號 議 案 部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法	可 決
第 三十一 號 議 案 部	大正十二年度東京府郡部歳入歳出更正豫算書	可 決
第 三十二 號 議 案 部	自大正十九年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方 至大正二十年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方	可 決



郡	第三十三號議案部	自大正十一年度東京府郡部土木費繼續年期及支出方	可決
郡	第三十四號議案部	法中更正ノ件	可決
郡	第三十五號議案部	自大正七年度東京府郡部土木費繼續年期及支出方	可決
郡	第三十六號議案部	法中更正ノ件	可決
郡	第三十七號議案部	自大正十一年度東京府郡部土木費繼續年期及支出方	可決
郡	第三十八號議案部	法中更正ノ件	可決
郡	第三十九號議案部	自大正十一年度東京府郡部歲入歲出追加豫算書	可決
郡	第四十號議案部	法中更正ノ件	可決
郡	第四十一號議案部	自大正十一年度東京府郡部歲入歲出追加豫算書	可決
郡	第四十二號議案部	法中更正ノ件	可決
郡	第四十三號議案部	自大正十一年度東京府郡部歲入歲出追加豫算書	可決
郡	第四十四號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法中改正ノ件	可決
郡	第四十五號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法廢止ノ件	可決
郡	第四十六號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法廢止ノ件	可決
郡	第四十七號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法廢止ノ件	可決
郡	第四十八號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法廢止ノ件	可決
郡	第四十九號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法廢止ノ件	可決
郡	第五十號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法	可決
郡	第五十一號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法	可決
郡	第五十二號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法	可決
郡	第五十三號議案部	起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法	承認
郡	第一號議案部	大正十三年度東京府郡部營業稅雜種稅課目課額	可決

議決摘要

第五章	府會の行動	大正十二年の府會	七二五
第一號	議案部	大正十三年度東京府郡部營業稅雜種稅課目課額	可決



營業稅

一 商業

第一類 (割註省略)

年稅 營業收入金高千分ノ五

一 工業

年稅 營業收入金高千分ノ五

雜種稅

一 飲食店

年稅 營業收入金高千分ノ五

(原案說明) 國稅營業稅トノ權衡上、商業一類、工業、飲食店ノ各稅ヲ輕減シタリ

郡部 第二號議案部 大正十三年度東京府郡部歲入歲出豫算書……………可決

歲入

經常部

第一款 地租

金八拾五萬百參拾六圓

第一項 地租

金八拾五萬百參拾六圓

(宅地租壹圓ニ付五拾七錢貳厘、其他ノ土地地租壹圓ニ付壹圓參拾九錢六厘)

第二款 營業稅

金貳拾參萬六千五百拾九圓

第一項 商業

金拾七萬貳千八百八拾五圓

第二項 工業

金六萬參千六百參拾四圓

第三款 雜種稅

金百貳拾五萬貳千七百七拾參圓

第四款 營業稅附加稅

金貳拾四萬千八百六拾八圓

第一項 營業稅附加稅

金貳拾四萬千八百六拾八圓

(本稅壹圓ニ付五拾九錢五厘)

第五款 所得稅附加稅

金八萬八百四拾四圓

第一項 所得稅附加稅

金八萬八百四拾四圓

(本稅壹圓ニ付六錢)

第六款 家屋稅

金貳百九拾六萬七千參百六拾四圓

第一項 家屋稅

金貳百九拾六萬七千參百六拾四圓

(郡收入個數一個ニ付貳錢七厘貳毛、罹災區域內假建築物個數一個ニ付壹錢參厘六毛)

(市郡收入個數一個ニ付貳錢七錢五厘、罹災區域內假建築物個數一個ニ付拾參錢七厘五毛、特別增課貳拾六萬五千五百拾圓)

第七款 戶數割

金四拾七萬八千八百五拾參圓

第一項 戶數割

金四拾七萬八千八百五拾參圓

(郡收入一戶ニ付參拾四錢壹厘、直接國府縣稅壹圓ニ付壹錢參厘)

(市郡收入一戶ニ付參圓四拾六錢貳厘、直接國府縣稅壹圓ニ付拾貳錢六厘)

第八款 財產收入

金八拾四圓

第一項 不動產收入

金四拾五圓



第二項 動 產 收 入 金參拾九圓

第九款 國 庫 下 渡 金 金百六拾壹萬五千八百九拾九圓

第一款 警 察 費 下 渡 金 金百六拾壹萬五千八百九拾九圓

第十款 雜 收 入 金六拾五萬四千貳百七拾四圓

第七款 市郡連帶郡部收入額 金八拾四萬百壹圓

第一款 市郡連帶郡部收入額 金八拾四萬百壹圓

經常部合計金九百貳拾壹萬八千七百拾五圓

臨時部

第一款 繰 越 金 金貳圓

第一項 前 年 度 繰 越 金 金貳圓

第二款 國 庫 補 助 金 金參萬六千拾七圓

第一項 土 木 費 補 助 金 金壹萬五千圓

第二項 衛 生 補 助 費 補 助 金 金百參拾參圓

第三項 市町村傳染病豫防補助費補助金 金壹萬千八百八拾參圓

第四項 勸 業 費 補 助 金 金八千貳百壹圓

第五項 勸業補助費補助金 金八百圓

第三款 財 產 賣 拂 代 金參拾圓

第一項 不 動 產 賣 拂 代 金參拾圓

第四款 府 債 金七拾壹萬圓

第一項 府 債 金七拾壹萬圓

臨時部合計金七拾四萬六千四拾九圓

歲入總計金九百九拾六萬四千七百六拾四圓

歲 出

經 常 部

第一款 警 察 費 金貳百七拾萬五千貳百七拾貳圓

第一項 俸 給 及 諸 給 金貳百參拾貳萬五千百參圓

警部補百十六人月俸六拾圓此金八萬參千五百貳拾圓、巡查部長百八十七人月

俸五拾七圓此金拾貳萬七千九百八圓、巡查二千二百九人月俸五拾參圓此金百

四拾萬四千九百貳拾四圓、精勤加俸貳萬千九百六拾圓、書記二十三人月俸五拾

參圓六十一人月俸四拾八圓此金四萬九千七百六拾四圓、警察署長、警部、警部補



巡查宿料貳拾貳萬四千貳百參拾貳圓、共濟組合給與金參萬貳千七百六拾六圓、其ノ他手當旅費惠與諸備給給助

第二項 廳 費 金參拾八萬百六拾九圓

第二款 警察廳舍修繕費 金壹萬四百八拾四圓

第一項 修繕費 金壹萬四百八拾四圓

第三款 土木費 金六拾六萬七千九百七拾六圓

第一項 道路橋梁費 金六拾五萬貳拾參圓

第二項 治水堤防費 金壹萬七千九百五拾參圓

第四款 郡役所費 金貳拾壹萬七千七百拾八圓

第一項 俸給及諸給 金拾八萬九千五百拾壹圓

郡書記百三十六人郡視學八人技手三人一人月俸六拾七圓此金拾壹萬八千八百八拾八圓、雇員三十九人月俸參拾八圓此金壹萬七千七百八拾四圓、其ノ他雜給旅費給與

第二項 廳舍修繕費 金貳萬八千貳百七圓

第五款 郡廳舍修繕費 金貳千五百貳拾圓

第一款 修繕費 金貳千五百貳拾圓

第六款 救育費 金壹萬九千五百九拾參圓

第一項 救助費 金壹萬九千五百九拾參圓

窮民救助費及棄兒費

第七款 諸達書及揭示諸費 金五拾貳圓

第一項 令達諸費 金五拾貳圓

第八款 勸業費 金八萬參千四百八拾參圓

第一項 農事試驗場費 金五萬五千貳拾貳圓

第二項 勸業諸費 金貳萬八千四百六拾壹圓

第九款 府費取扱費 金拾五萬五千壹圓

第一項 徵收費 金拾五萬四千六百四拾五圓

第二項 滯納處分費 金參百五拾六圓

第十款 神社費 金千九百貳拾圓

第一項 府社費 金貳百四拾八圓

第二項 鄉社費 金千六百七拾貳圓



第七款 豫 備 費 金貳萬圓

第一項 豫 備 費 金貳萬圓

第三款 市郡分賦郡部負擔額 金參百四拾參萬七千六百六拾圓

第一項 市郡分賦郡部負擔額 金參百四拾參萬七千六百六拾圓

經常部合計金七百參拾貳萬千六百七拾九圓

臨時部

第一款 警察廳舍建築費 金五萬圓

第一項 建 築 費 金五萬圓

電話架設並電線路改修費

第二款 土 木 費 金拾八萬五千貳百九拾參圓

第一項 道 路 橋 梁 費 金拾八萬五千貳百九拾參圓

(附帶決議) 道路改修ニ關スル當局ノ企畫ニ依レハ幅員二間半乃至三間等ノ狹少ナルモノアリ東京市ニ隣接セル町村ノ如キ交通頻繁ナル地域ニ於テハ甚タ姑息ナル計畫ト認ムルカ故ニ將來ハ最少有效幅員四間以上ニ改正セラレンコトヲ望ム(調査委員意見  
トヲ望ム(委員長朝倉虎治郎)

第三款 市町村土木補助費 金五萬五千八百壹圓

第一項 道 路 橋 梁 費補助 金四萬八千八百圓

第二項 治 水 堤 防 費補助 金五百貳拾九圓

第三項 坎 樋 費補助 金六千四百七拾貳圓

第四款 衛 生 補助 費 金四百圓

第一項 補 助 費 金四百圓

第五款 市町村傳染病豫防補助費 金七萬千參百圓

第一項 市町村傳染病豫防補助費 金七萬五百圓

第二項 市町村トラホーム豫防補助費 金八百圓

第六款 教 育 補助 費 金壹萬貳千參百圓

第一項 補 助 費 金壹萬貳千參百圓

郡教育會補助七千五百圓郡青年團補助參千八百圓公立高等女學校補助千圓

第七款 勸 業 費 金貳千六百貳拾四圓

第一項 勸 業 費 金貳千六百貳拾四圓

第八款 勸 業 補助 費 金五萬七千七百五拾圓



第一項 補助費 金五萬七千七百五拾圓

東京府農會補助參萬參千九百圓、耕地整理費補助貳萬圓、養蠶組合補助貳千貳百五拾圓、採種圃補助千六百圓

第九款 町村長會補助費 金貳千五百圓

第一項 補助費 金貳千五百圓

第十款 神職會補助費 金六百四拾圓

第一項 補助費 金六百四拾圓

第二款 在郷軍人會補助費 金千六百圓

第一項 補助費 金千六百圓

第三款 府債費 金百參拾萬九千五百五拾五圓

第一項 償還 金九拾九萬千五百圓

第二項 利息 金參拾壹萬七千六百五拾五圓

第三款 運用金 入 金貳拾六萬八千八百參圓

第一項 元金 入 金貳拾五萬參千百貳拾圓

第二項 利息 子 金壹萬五千六百八拾參圓

第十四款 土木費本年度支出額 金六拾壹萬八千貳拾參圓

第一項 道路橋梁費本年度支出額 金六拾壹萬八千貳拾參圓

第五款 市町村土木補助費本年度支出額 金參千圓

第一項 道路橋梁費補助本年度支出額 金參千圓

臨時部合計金貳百六拾參萬九千八百八拾九圓

歲出總計金九百九拾六萬八百六拾八圓

第三號議案部 大正十三年度東京府郡部請願巡查費徵收額……………可決

一金八拾壹圓 巡查一人一箇月分

第四號議案部 大正十三年度東京府郡部慈惠救濟資金歲入歲

出豫算書……………可決

第五號議案部 大正十三年度東京府郡部衛生資金歲入歲出豫

算書……………可決

第六號議案部 大正十三年度東京府郡部積立金歲入歲出豫算

第五章 府會の行動 大正十二年の府會 七三五



書.....可決

郡 第七號 議案部 自大正十一年度東京府郡部土木費繼續年期及支出方法中更正ノ件.....可決

.....可決

既定 自大正十一年度東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

更正 自大正十一年度東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

一金參萬四千四百五拾五圓 土木費中道路改修費

内 譯

既定額金貳萬四千七百九拾壹圓 大正十二年度支出額

金百圓

既定額金〇 大正十三年度支出額

金參萬四千百參圓

右府縣道第二十一號松井高田線改修工事ハ經費ノ都合ニ依リ大正十二年度以前ニ於ケル所要額ヲ繰延タル爲年度割ヲ更正スルモノトス

郡 第八號 議案部 自大正十一年度東京府郡部土木費繼續年期及支出方法中更正ノ件.....可決

.....可決

既定 自大正十一年度東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

更正 自大正十一年度東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

一金壹萬四千五百四拾九圓 土木費中道路改修費

内 譯

既定額金壹萬貳千貳拾八圓

金百圓 大正十二年度支出額

既定額金〇 大正十三年度支出額

金壹萬四千九拾七圓

右府縣道第八十九號八王子所澤線改修工事ハ經費ノ都合ニ依リ大正十二年度以前ニ於ケル所要額ヲ繰延タル爲年度割ヲ更正スルモノトス

郡 第九號 議案部 自大正十一年度東京府郡部土木費繼續年期及支出方法中更正ノ件.....可決

第五章 府會の行動 大正十二年の府會 七三七



出方法中更正ノ件……………可決

既定 自大正十三年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

更正 自大正十四年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

一金五萬七拾四圓 土木費中道路改修費

内 譯

既定額金壹萬五千五拾六圓 大正十二年度支出額

金百貳拾圓 大正十二年度支出額

既定額金參萬五千拾八圓 大正十三年度支出額

金壹萬四千九百參拾六圓 大正十三年度支出額

既定額金〇 大正十四年度支出額

金參萬五千拾八圓 大正十四年度支出額

右府縣道第十九號下大崎川和線(平塚村地内)改修工事ノ都合ニ依リ年度割ヲ更正

スルモノトス

第十號 議案部 自大正十三年度 東京府郡部土木費繼續年期及支

出方法中更正ノ件……………可決

既定 自大正十三年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

更正 自大正十四年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

一金參萬四千七百拾七圓 土木費中道路改修費

内 譯

既定額金貳萬九百參拾壹圓 大正十二年度支出額

金百圓 大正十二年度支出額

既定額金壹萬參千七百八拾六圓 大正十三年度支出額

金貳萬八百參拾壹圓 大正十三年度支出額

既定額金〇 大正十四年度支出額

金壹萬參千七百八拾六圓 大正十四年度支出額

右府縣道第十九號下大崎川和線(池上村地内)改修工事ノ都合ニ依リ年度割ヲ更正  
スルモノトス

第十一號 議案部 自大正十三年度 東京府郡部土木費繼續年期及支

第五章 府會の行動 大正十二年の府會



出方法中更正ノ件……………可決

既定 自大正十二年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

更正 自大正十四年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

一金七萬九千貳百六拾八圓 土木費中道路改修費

内 譯

既定額金參萬六千七百七拾七圓

金百圓 大正十二年度支出額

既定額金四萬貳千四百九拾壹圓

金參萬六千六百七拾七圓 大正十三年度支出額

既定額金〇

金四萬貳千四百九拾壹圓 大正十四年度支出額

右府縣道第十二號澁谷停車場線澁谷町地内改修工事ノ都合ニ依リ年度割ヲ更正スルモノトス

第十二號議案部 自大正十三年度 東京府郡部土木費繼續年期及支

出方法中更正ノ件……………可決

既定 自大正十二年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

更正 自大正十四年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

一金拾五萬參千四百八拾七圓 土木費中道路改修費

内 譯

既定額金八萬千四百貳拾四圓

金貳百六拾六圓 大正十二年度支出額

既定額金七萬貳千六拾參圓

金八萬千五百五拾八圓 大正十三年度支出額

既定額金〇

金七萬貳千六拾參圓 大正十四年度支出額

右府縣道第六十七號田無溝口線(高井戸村并荻村地内)改修工事ノ都合ニ依リ年度割ヲ更正スルモノトス

第十三號議案部 自大正十三年度 東京府郡部土木費繼續年期及支

第五章 府會の行動 大正十二年の府會



出方法中更正ノ件……………可決

既定自大正十三年度東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

更正自大正十四年度東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

一金五萬四百六拾五圓 土木費中道路改修費

内 譯

既定額金壹萬貳千八百六拾參圓 大正十二年度支出額

金百圓 大正十二年度支出額

既定額金參萬七千六百貳圓 大正十三年度支出額

金壹萬貳千七百六拾參圓 大正十四年度支出額

既定額金〇 大正十四年度支出額

金參萬七千六百貳圓 大正十四年度支出額

右府縣道第七十五號岩淵白子線赤塚村地内改修工事ノ都合ニ依リ年度割ヲ更正スルモノトス

第十四號議案部 自大正十四年度東京府郡部土木費繼續年期及支

出方法中更正ノ件……………可決

一金貳拾九萬八千百貳拾七圓 土木費中道路改修費

内 譯

既定額金拾參萬六千八百參拾參圓 大正十二年度支出額

金拾萬圓 大正十二年度支出額

既定額金九萬五千四百八拾參圓 大正十三年度支出額

金拾貳萬六千參百九拾圓 大正十四年度支出額

既定額金六萬五千八百拾壹圓 大正十四年度支出額

金七萬千七百參拾七圓 大正十四年度支出額

右府縣道第五十五號隅田市川線(寺島村、隅田村地内)改修工事ノ都合ニ依リ年度割ヲ更正スルモノトス

出方法中更正ノ件……………可決

第十五號議案部 自大正十五年東京府郡部土木費繼續年期及支



既定 自大正十五年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

更正 自大正十六年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

一金拾萬七千五百圓 土木費中道路改修費

内 譯

既定額金五百圓 大正十二年度支出額

金百圓 大正十二年度支出額

既定額金參萬千八百壹圓 大正十三年度支出額

金四百圓 大正十四年度支出額

既定額金貳萬六千參百九拾九圓 大正十四年度支出額

金參萬千八百壹圓 大正十五年度支出額

既定額金四萬八千參百五拾五圓 大正十五年度支出額

金貳萬六千參百九拾九圓 大正十六年度支出額

既定額金〇 大正十六年度支出額

金四萬八千參百五拾五圓 大正十六年度支出額

右府縣道第二十二號芝溝線(砧村、狛江村地内)改修工事ノ都合ニ依リ年度割ヲ更正

スルモノトス

郡部 第十六號議案 自大正十六年度 東京府郡部土木費繼續年期及支

出方法中更正ノ件……………可決

既定 自大正十六年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

更正 自大正十七年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

一金九萬參千九百壹圓 土木費中道路改修費

内 譯

既定額金壹萬參千圓 大正十二年度支出額

金百圓 大正十二年度支出額

既定額金壹萬參千五百七拾七圓 大正十三年度支出額

金壹萬貳千九百圓 大正十四年度支出額

既定額金壹萬參千圓 大正十四年度支出額

金壹萬參千五百七拾七圓 大正十四年度支出額



既定額金壹萬參千圓

金壹萬參千圓

既定額金四萬千八百四拾四圓

金壹萬參千圓

既定額金〇

金四萬千八百四拾四圓

右府縣道第四號東京五日市線(五日市町增戶村地内)改修工事ノ都合ニ依リ年度割ヲ更正スルモノトス

大正十七年度支出額

大正十六年度支出額

大正十五年度支出額

郡部  
第十七號議案

自大正十二年度至大正十四年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法中更正ノ件

可決

既定 自大正十二年度至大正十四年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

更正 自大正十二年度至大正十五年年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

一金貳萬七千四百五拾八圓

土木費中道路改修費

内譯

既定額金七千貳拾壹圓  
金百圓

大正十二年度支出額

既定額金壹萬貳百圓

金七千貳拾壹圓

大正十三年度支出額

既定額金壹萬百參拾七圓

金壹萬貳百圓

大正十四年度支出額

既定額金〇

金壹萬百參拾七圓

大正十五年度支出額

右府縣道第九十一號八王子青梅線(青梅町地内)改修工事ノ都合ニ依リ年度割ヲ更正スルモノトス

郡部  
第十八號議案

自大正十二年度至大正十三年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法中更正ノ件

可決

既定 自大正十二年度至大正十三年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

更正 自大正十二年度至大正十四年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

第五章 府會の行動

大正十二年の府會



一金壹萬六千貳百拾四圓

土木費中道路改修費

内 譯

既定額金七千四百八拾五圓

金百圓

大正十二年度支出額

既定額金八千七百貳拾九圓

金七千參百八拾五圓

大正十三年度支出額

既定額金〇

金八千七百貳拾九圓

大正十四年度支出額

右府縣道第八十三號府中川和線(由木村地内)改修工事ノ都合ニ依リ年度割ヲ更正スルモノトス

郡部 第十九號議案

自大正十四年度 至大正十四年度 東京府郡部土木費繼續年期及支

出方法中更正ノ件……………可 決

既定自大正十四年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法  
更正自大正十五年年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

一金五拾九萬貳千五百圓

土木費中橋梁新架費

内 譯

既定額金九萬四千五百圓

金八萬九千七百七拾壹圓

大正十二年度支出額

既定額金貳拾萬圓

金五千圓

大正十三年度支出額

既定額金拾九萬五千圓

金貳拾萬圓

大正十四年度支出額

既定額金〇

金拾九萬九千五百四拾九圓

大正十五年度支出額

右岩淵橋架橋工事ハ經費ノ都合ニ依リ大正十二年度以前ニ於ケル所要額ヲ繰延タル爲年度割ヲ更正スルモノトス

郡部 第二十號議案

自大正十七年度 至大正十七年度 東京府郡部土木費繼續年期及支

出方法中更正ノ件……………可 決



既定 自大正十七年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

更正 自大正十七年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

既定額金四拾參萬五千圓

一金九拾四萬八千圓

土木費中橋梁架換費

内 譯

既定額金參拾萬圓

金百七拾貳圓

大正十二年度支出額

既定額金〇

金貳拾壹萬四千六百貳拾五圓

大正十三年度支出額

既定額金〇

金四拾萬九千八百貳拾八圓

大正十四年度支出額

既定額金〇

金參拾貳萬參千貳百五圓

大正十五年度支出額

右日野橋架換工事ハ木橋ノ設計ナリシ處交通ノ狀況其ノ他ニ鑑ミ之ヲ鐵橋ニ變更セムトスルト經費ノ都合ニ依リ大正十二年度以前ニ於ケル所要額ヲ繰延タル

爲年度割ヲ更正スルモノトス

郡部 第二十一號議案 自大正十二年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

出方法中更正ノ件……………可 決

既定 自大正十二年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

更正 自大正十三年度 東京府郡部土木費繼續年期及支出方法

一金七萬六百五拾五圓

土木費中橋梁新架費

内 譯

既定額金貳萬九千七百參拾七圓

金〇 大正十二年度支出額

既定額金四萬九百拾八圓

金貳萬九千七百參拾七圓 大正十三年度支出額

既定額金〇

金四萬九百拾八圓 大正十四年度支出額

右府縣道第四十九號王子草加線豐島橋架設工事ノ都合ニ依リ年度割ヲ更正スル



モノトス

郡 第二十二號議案 自大正十三年度 東京府郡部市町村土木補助費繼

續年期及支出方法……………可 決

一金壹萬百四拾九圓

市町村土木補助費中橋梁補助費

内 譯

金參千圓

大正十三年度支出額

金參千五百圓

大正十四年度支出額

金參千六百四拾九圓

大正十五年度支出額

右西多摩郡五日市町ニ於ケル川口御嶽道橋梁架換ニ對シ補助ヲ要スル處工事施行ノ都合上繼續費トシテ之カ補助ヲ爲サムトス

郡 第二十三號議案 豫算外府ノ負擔トナルヘキ契約ニ關スル件……………可 決

西多摩郡五日市町ニ於ケル架橋工事ニ對スル補助金交付ニ關シテハ當該年度開始前各年度支出額ノ範圍内ニ於テ契約ヲ締結スルヲ得ルモノトス

(原案説明) 架橋事業ニ對スル補助金交付ノ確否ハ其ノ事業ノ施行上多大ノ影響アルヲ以テ豫メ該補助金ノ交付ニ關シ指令ヲナサムトスルニ由ル

郡 第二十四號議案 大正十二年度東京府郡部歳入歳出追加豫算書……………可 決

歳 入

經常 部

第三款 市郡連帶郡部收入額 金六千八百參拾七圓七拾六錢

第一項 市郡連帶郡部收入額 金六千八百參拾七圓七拾六錢

經常部合計金六千八百參拾七圓七拾六錢

臨時 部

第一款 繰 越 金 金貳拾參萬六千七百七拾參圓六拾六錢

第一項 前年度繰越金 金貳拾參萬六千七百七拾參圓六拾六錢

第二款 國 庫 補助 金 金壹萬四千百六拾六圓六拾六錢

第三項 市町村傳染病豫防補助費補助金 金壹萬四千百六拾六圓六拾六錢

臨時部合計金貳拾五萬參百四拾圓參拾貳錢

第五章 府會の行動 大正十二年の府會



歳入總計金貳拾五萬七千七百七拾八圓八錢

歳出

經常部

第九款 府費 取扱費 金五萬六千圓

第一款 徵收費 金五萬六千圓

第三款 市郡分賦郡部負擔額 金拾參萬五千參拾八圓八錢

第一款 市郡分賦郡部負擔額 金拾參萬五千參拾八圓八錢

第三款 雜出 金千四百拾圓

第一款 府稅其他過誤納下戻 金千四百拾圓

經常部合計金拾九萬貳千七百七拾八圓八錢

臨時部

第五款 市町村傳染病豫防補助費 金六萬五千圓

第一款 市町村傳染病豫防補助費 金六萬五千圓

臨時部合計金六萬五千圓

歳出總計金貳拾五萬七千七百七拾八圓八錢

第二十五號議案部 起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法……………可決

第一條 震災ニ依リ府歳出負擔及市郡歳出負擔ニ充ツヘキ歳入缺陷ヲ補填スル  
爲大正十三年度ニ於テ金七拾壹萬圓ヲ低利資金其ノ他ヨリ借入ルルモノトス  
第二條 借入金ノ利子ハ一箇年百分ノ五以内トシ毎年度九月三月ノ各末日ニ於  
テ前六箇月分ヲ支拂フモノトス但シ借入ノ時ヨリ大正十七年度迄ハ利子ヲ附  
セス

第三條 借入金ハ借入ノ時ヨリ大正十七年度迄据置キ左ノ通償還スルモノトス  
但シ經濟ノ都合ニ依リ繰上償還ヲ爲シ又ハ償還年限ヲ短縮スルコトヲ得  
大正十八年度 金壹萬五百七拾貳圓參拾四錢  
大正十九年度 金壹萬千七百七圓五拾七錢  
大正二十年度 金壹萬千六百六拾九圓八拾八錢  
大正二十一年度 金壹萬貳千貳百六拾圓六拾七錢  
大正二十二年度 金壹萬貳千八百八拾壹圓參拾七錢  
大正二十三年度 金壹萬參千五百參拾參圓四拾八錢



大正二十四年度 金壹萬四千貳百拾八圓六拾貳錢  
 大正二十五年度 金壹萬四千九百參拾八圓四拾參錢  
 大正二十六年度 金壹萬五千六百九拾四圓六拾八錢  
 大正二十七年度 金壹萬六千四百八拾九圓貳拾參錢  
 大正二十八年度 金壹萬七千參百貳拾四圓  
 大正二十九年度 金壹萬八千貳百壹圓貳錢  
 大正三十年度 金壹萬九千百貳拾貳圓四拾五錢  
 大正三十一年度 金貳萬九拾圓五拾壹錢  
 大正三十二年度 金貳萬千七百七圓五拾九錢  
 大正三十三年度 金貳萬貳千七百七拾六圓拾六錢  
 大正三十四年度 金貳萬參千貳百九拾八圓八拾貳錢  
 大正三十五年度 金貳萬四千四百七拾八圓參拾貳錢  
 大正三十六年度 金貳萬五千七百七拾七圓五拾四錢  
 大正三十七年度 金貳萬七千拾九圓四拾九錢  
 大正三十八年度 金貳萬八千參百八拾七圓參拾四錢

大正三十九年度 金貳萬九千八百貳拾四圓四拾六錢  
 大正四十年度 金參萬千參百參拾四圓參拾貳錢  
 大正四十一年度 金參萬貳千九百貳拾圓六拾壹錢  
 大正四十二年度 金參萬四千五百八拾七圓貳拾貳錢  
 大正四十三年度 金參萬六千參百參拾八圓貳拾錢  
 大正四十四年度 金參萬八千百拾七圓八拾壹錢  
 大正四十五年度 金四萬百拾圓五拾七錢  
 大正四十六年度 金四萬貳千四百拾壹圓拾六錢  
 大正四十七年度 金四萬四千貳百七拾六圓拾四錢

第四條 前條ノ償還ハ一般財源ヲ以テ之ニ充ツルモノトス

郡 第二十六號議案 東京府郡部府稅賦課規則中改正ノ件……………可 決

東京府郡部府稅賦課規則中左ノ通改正シ大正十三年四月一日ヨリ之ヲ施行スル  
 モノトス

第十六條中賣藥營業稅附加稅ヲ削ル

第五章 府會の行動 大正十二年の府會



第十七條中荏原郡ノ部ニ碑衾村ヲ豐多摩郡ノ部ニ井荻村ヲ北豐島郡ノ部ニ中新井村ヲ加ヘ荏原郡中目黒村ヲ目黒町ニ世田ケ谷村ヲ世田ケ谷町ニ改ム

郡部 第二十七號議案部 東京府郡部府稅賦課ニ關スル件……………可 決

罹災區域内假建築物ニ對スル家屋稅ノ賦課ニ關スル件左ノ通定メ大正十三年四月一日ヨリ之ヲ施行スルモノトス  
罹災區域内假建築物ニ對スル家屋稅ノ賦課ニ關シテハ大正十三年度ニ限り豫算ニ於テ別ニ定ムル課率ニ基キ東京府郡部府稅賦課規則第四章ノ規定ニ依リ賦課ス但シ同規則中假小屋ノ類及增課ニ關スル規定ハ之ヲ適用セス  
本令ニ於テ罹災區域トハ大正十二年九月震災ノ爲燒失又ハ全潰シタル區域ヲ謂フ

郡部 第二十八號議案部 舊河川敷讓受竝處分ノ件……………可 決

北多摩郡多摩村大字是政地内  
一舊河川敷 九千八十三坪三合  
此見積價格金貳萬七千貳百五拾壹圓七拾錢

右ハ多摩川筋舊河敷ニシテ河身變更ノ結果不用ニ歸シタルヲ以テ東京府へ無償交付ヲ受ケ前記代金ヲ以テ賣却スルモノトス

郡部 第二十九號議案部 大正十二年度東京府郡部歲入歲出追加豫算書……………可 決

歲 入

臨時部

第一款 繰 越 金 金六百六拾壹圓參拾四錢

第一項 前年度繰越金 金六百六拾壹圓參拾四錢

第五款 府 債 金五拾四萬八千圓

第一項 府 債 金五拾四萬八千圓

臨時部合計金五拾四萬八千六百六拾壹圓參拾四錢

歲入總計金五拾四萬八千六百六拾壹圓參拾四錢

歲 出

經常部

第三款 市郡分賦郡部負擔額 金五拾四萬八千六百六拾壹圓參拾四錢

第一項 市郡分賦郡部負擔額 金五拾四萬八千六百六拾壹圓參拾四錢



經常部合計金五拾四萬八千六百六拾壹圓參拾四錢  
歲出總計金五拾四萬八千六百六拾壹圓參拾四錢

郡 第三十號議案部 起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法……………可 決

第一條 連帶經濟所屬府立學校震災應急費ニ充ツル爲大正十二年度ニ於テ金五

拾四萬八千圓ヲ起債シ大藏省預金部ノ引受ヲ受クルモノトス

第二條 公債ノ引受ニ對シテハ記名債券ヲ發行ス

前項ノ債券ハ額面五百圓、壹千圓、壹萬圓ノ三種トシ債券ノ様式ハ知事之ヲ定ム  
債券ノ發行價格ハ額面金額ト同額トス

第三條 利子ハ一箇年百分ノ四・八トシ毎年九月一日、三月一日ノ各初日ニ於テ前  
半箇年ニ屬スル分ヲ仕拂フモノトス但シ起債ノ時ヨリ大正十八年度迄ハ利子  
ヲ附セサルモノトス

第四條 元金ハ大正十八年度迄据置キ大正十九年度ヨリ大正四十一年度ニ至ル  
二十三箇年間ニ左ノ通償還スルモノトス但シ經濟ノ都合ニ依リ繰上償還ヲナ  
シ又ハ償還年限ヲ短縮スルコトアルヘシ

大正十九年度	金壹萬圓
大正二十年度	金壹萬圓
大正二十一年度	金壹萬圓
大正二十二年度	金壹萬圓
大正二十三年度	金壹萬圓
大正二十四年度	金壹萬五千圓
大正二十五年度	金壹萬五千圓
大正二十六年	金壹萬五千圓
大正二十七年	金壹萬五千圓
大正二十八年	金壹萬五千圓
大正二十九年	金貳萬五千圓
大正三十年	金貳萬五千圓
大正三十一年	金貳萬五千圓
大正三十二年	金貳萬五千圓
大正三十三年	金貳萬五千圓



大正三十四年度 金參萬五千圓  
 大正三十五年度 金參萬五千圓  
 大正三十六年度 金參萬五千圓  
 大正三十七年度 金參萬五千圓  
 大正三十八年度 金參萬五千圓  
 大正三十九年度 金四萬千圓  
 大正四十年度 金四萬千圓  
 大正四十一年度 金四萬千圓

第五條 公債元金ハ債券ト引換ニ之ヲ仕拂フモノトス

第六條 第四條ノ償還及利子支拂ノ財源ハ一般財源ヲ以テ之ニ充ツルモノトス

郡部 第三十一號議案

大正十二年度東京府郡部歲入歲出更正豫算書……可決

歲入

既定豫算 經常部 金九拾五萬七千六百四拾六圓八拾錢

第一款 地租 金八拾七萬四百五拾七圓拾四錢

既定豫算 高租 金九拾五萬七千六百四拾六圓八拾錢

第一款 地租 金八拾七萬四百五拾七圓拾四錢

既定豫算 高業 金參拾七萬參百八圓貳拾八錢

第二款 營業 金貳拾參萬八千九百參拾貳圓拾八錢

既定豫算 高業 金貳拾貳萬五千五百四拾九圓四拾壹錢

第一款 商業 金拾六萬千貳百七拾圓四拾參錢

既定豫算 高業 金拾四萬四千七百五拾八圓八拾七錢

第二款 工業 金七萬七千六百六拾壹圓七拾五錢

既定豫算 高種 金百參拾五萬四千六百九拾七圓九拾六錢

第三款 雜種 金百拾八萬九百六拾九圓四拾貳錢

既定豫算 高種 金七拾貳萬四百貳拾六圓

第四款 營業稅附加稅 金參拾七萬參百貳拾四圓拾七錢

既定豫算 高種 金七拾貳萬四百貳拾六圓

第一款 營業稅附加稅 金參拾七萬參百貳拾四圓拾七錢



既定 豫算高

金貳拾四萬六千六百參拾圓

第六款 所得稅附加稅

金五萬參千五百五拾圓五拾壹錢

既定 豫算高

金貳拾四萬六千六百參拾圓

第一項 所得稅附加稅

金五萬參千五百五拾圓五拾壹錢

既定 豫算高

金貳百九拾七萬八千四百壹圓參拾錢

第七款 家屋稅

金貳百八萬貳千五百九拾六圓貳拾八錢

既定 豫算高

金貳百九拾七萬八千四百壹圓參拾錢

第一項 家屋稅

金貳百八萬貳千五百九拾六圓貳拾八錢

既定 豫算高

金參拾六萬七千貳百參拾參圓九拾錢

第九款 都市計畫特別稅

金貳拾參萬四百貳拾貳圓八拾錢

既定 豫算高

金拾壹萬五千參百八拾七圓五拾錢

第一項 地租附加稅

金拾萬參千七百七拾九圓九拾八錢

既定 豫算高

金貳拾五萬八千八百四拾六圓四拾錢

第二項 營業稅附加稅

金拾貳萬六千六百四拾貳圓八拾貳錢

既定 豫算高

金百六拾八萬五千六百六拾八圓七拾八錢

第十款 國庫下渡金

金百六拾四萬參千貳百七拾五圓拾八錢

既定 豫算高

金百六拾八萬五千六百六拾八圓七拾八錢

第一項 警察費下渡金

金百六拾四萬參千貳百七拾五圓拾八錢

既定 豫算高

金六拾五萬八千七百八圓七拾錢

第三款 雜收入

金四拾五萬八千七百九拾壹圓九拾貳錢

既定 豫算高

金貳百壹萬五千五百貳拾七圓貳拾貳錢

第三款 市郡連帶郡部收入額

金百七拾參萬六千參百七圓四拾八錢

既定 豫算高

金貳百壹萬五千五百貳拾七圓貳拾貳錢

第一項 市郡連帶郡部收入額

金百七拾參萬六千參百七圓四拾八錢

既定 豫算高金千八百八拾五萬四千四百八拾四圓八拾貳錢

經常部合計金九百參拾七萬貳千四百貳拾貳圓九拾六錢

臨時部

既定 豫算高

金拾貳萬九千四拾圓九拾八錢

第二款 國庫補助金

金七萬八千九百拾九圓九拾八錢

既定 豫算高

金壹萬五千圓



第一項 土木費補助金 金貳萬五千圓

既定 豫算高 金壹萬五百九拾壹圓

第四項 勸業費補助金 金八千八百七拾圓

既定 豫算高 金八萬貳千貳百圓

第五項 勸業補助費補助金 金貳萬參千八百圓

既定 豫算高 金拾八萬參千八百拾壹圓貳拾九錢

第四款 寄附金 金拾參萬七千七百八拾參圓貳拾九錢

既定 豫算高 金拾八萬參千八百拾壹圓貳拾九錢

第一項 土木費寄附金 金拾參萬七千七百八拾參圓貳拾九錢

既定 豫算高 金貳百九拾五萬四千四百圓

第五款 府債 金參百貳拾七萬千七百圓

既定 豫算高 金貳百九拾五萬四千四百圓

第一項 府債 金參百貳拾七萬千七百圓

既定 豫算高 金六百五拾七萬九千九百八拾圓七拾九錢

臨時部合計金六百八拾萬參百參拾壹圓七拾九錢

既定 豫算高 金千八百四拾參萬參千六百六拾五圓六拾壹錢

歲入總計金千六百拾七萬貳千七百五拾四圓七拾五錢

歲出 經常部

既定 豫算高 金參百六拾五萬七百九拾五圓四錢

第一款 警察費 金參百六拾貳萬六千貳百六拾四圓四錢

既定 豫算高 金參百萬七千九百五拾四圓七拾錢

第一項 俸給及諸給 金參百萬拾壹圓七拾錢

既定 豫算高 金六拾四萬貳千八百四拾圓參拾四錢

第一項 應費 金六拾貳萬六千貳百五拾貳圓參拾四錢

既定 豫算高 金百九萬六千八拾六圓拾八錢

第三款 土木費 金百七萬四千八百參拾七圓拾八錢

既定 豫算高 金九拾九萬四百貳拾圓拾八錢

第一項 道路橋梁費 金九拾六萬九千七百七拾壹圓拾八錢

既定 豫算高 金九萬參千參拾壹圓參拾九錢



第八款 勸業費

金九萬千參拾壹圓參拾九錢

既定豫算高

金六萬千百參拾圓七拾錢

第一項 農事試驗場費

金五萬九千百參拾圓七拾錢

既定豫算高

金八百貳拾貳萬七千八百參圓拾貳錢

第三款 市郡分賦郡部負擔額

金六百八拾四萬參千七百六拾壹圓八拾貳錢

既定豫算高

金八百貳拾貳萬七千八百參圓拾貳錢

第一項 市郡分賦郡部負擔額

金六百八拾四萬參千七百六拾壹圓八拾貳錢

既定豫算高金千參百六拾貳萬五千參百七拾貳圓拾四錢

經常部合計金千貳百拾九萬參千五百五拾圓八拾四錢

臨時部

既定豫算高

金四拾五萬九千七百八拾參圓五拾錢

第一款 警察廳舍建築費

金四拾壹萬參千六百五拾八圓五拾錢

既定豫算高

金四拾五萬九千七百八拾參圓五拾錢

第一項 建築費

金四拾壹萬參千六百五拾八圓五拾錢

既定豫算高

金參拾九萬參千七百七拾四圓五拾七錢

第二款 土木費

金參拾參萬七千四百七拾參圓五拾七錢

既定豫算高

金參拾參萬七千九百拾五圓七拾壹錢

第一項 道路橋梁費

金貳拾八萬貳千貳百拾四圓七拾壹錢

既定豫算高

金百參拾參萬九千百參拾四圓五拾四錢

第五款 土木費本年度支出額

金六拾壹萬千七百八拾壹圓九拾錢

既定豫算高

金百參拾參萬九千百參拾四圓五拾四錢

第一項 道路橋梁費本年度支出額

金六拾壹萬千七百八拾壹圓九拾錢

既定豫算高金四百八拾萬八千貳百八拾四圓七拾七錢

臨時部合計金參百九拾七萬九千九百六圓拾參錢

既定豫算高金千八百四拾參萬參千六百五拾六圓九拾壹錢

歲出總計金千六百拾七萬貳千六百五拾六圓九拾七錢

歲入經常部

本年度豫算ニ對シ金貳百四拾八萬貳千六拾壹圓八拾六錢ヲ更正減額ス其ノ理由ハ大正十二年九月ノ震災ニ伴ヒ府稅ノ減シタルト其ノ他國庫下渡金雜收入市郡連帶郡部收入額ニ於テ減シタルトニ由ル



歳入臨時部

本年度豫算ニ對シ金貳拾貳萬千五百五拾壹圓ヲ更正増額ス其ノ理由ハ國庫補助金、寄附金ニ於テ減スルモ府債ニ於テ増スニ由ル

歳出經常部

本年度豫算ニ對シ金百四拾參萬千八百貳拾壹圓參拾錢ヲ更正減額ス其ノ理由ハ警察費、土木費、勸業費、市郡分賦郡部負擔額ヲ更正スルニ由ル

歳出臨時部

本年度豫算ニ對シ金八拾貳萬九千七百七拾八圓六拾四錢ヲ更正減額ス其ノ理由ハ警察廳舎建築費、土木費、土木費本年度支出額ヲ更正スルニ由ル

郡部  
第三十二號議案

自大正九年度  
至大正十二年度  
東京府郡部土木費繼續年期及支

可決

既定額金拾八萬九千九百參拾六圓

一金拾六萬貳千四百八拾貳圓

土木費中道路改修費

内譯

既定額金四萬八百九拾圓

金壹萬八千八百九拾七圓七拾錢

大正十二年度支出額

右ハ青梅甲府線調布厚木線、飯塚隅田線道路改修工事ハ經費ノ都合ニ依リ打切ヲ爲ス爲年度割ヲ更正スルモノトス

郡部  
第三十三號議案

自大正十一年度  
至大正十二年度  
東京府郡部土木費繼續年期及支

可決

既定額金貳拾四萬七千百貳拾參圓貳拾九錢

一金貳拾參萬四百四圓貳拾九錢

土木費中道路改修費

内譯

既定額金拾參萬八千七百八拾參圓貳拾九錢

金拾貳萬貳千六拾圓貳拾九錢

大正十二年度支出額

右ハ八號國道、府中中野線、東京五日市線道路改修工事ハ經費ノ都合ニ依リ打切ヲ爲ス爲年度割ヲ更正スルモノトス

郡部  
第三十四號議案

自大正七年度  
至大正十二年度  
東京府郡部土木費繼續年期及支

七七一



出方法中更正ノ件……………可決

既定額金五拾八萬七千貳百九拾四圓

一金五拾四萬六千七百七圓貳拾六錢 土木費中道路改修費

内譯

既定額金貳萬六千五百圓

金貳千貳百五拾圓六拾六錢 大正十二年度支出額

右ハ淀橋神田線青梅甲府線道路改修工事ハ經費ノ都合ニ依リ打切リヲ爲ス爲年度割ヲ更正スルモノトス

郡部 第三十五號議案 自大正十一年度東京府郡部土木費繼續年期及支

出方法中更正ノ件……………可決

一金五拾九萬貳千五百圓 土木費中橋梁新架費

内譯

既定額金八萬九千七百七拾壹圓

金五萬貳千九百九拾六圓 大正十二年度支出額

既定額金五千圓

金拾四萬參百九拾五圓 大正十三年度支出額

右二子橋工事ハ經費ノ都合ニ依リ大正十二年度所要額ヲ繰延タル爲年度割ヲ更正スルモノトス

郡部 第三十六號議案 大正十二年度東京府郡部歳入歳出追加豫算書……………可決

歳入

經常部

第二款 國庫下渡金 金貳拾四萬貳千八百五拾參圓四拾八錢

第一項 警察費下渡金 金貳拾四萬貳千八百五拾參圓四拾八錢

第三款 市郡連帶郡部收入額 金五拾七萬四千貳拾參圓五拾六錢

第一項 市郡連帶郡部收入額 金五拾七萬四千貳拾參圓五拾六錢

經常部合計金八拾壹萬六千八百七拾七圓四錢

臨時部

第一款 繰越金 金八拾八圓參拾六錢

第五章 府會の行動 大正十二年の府會



- 第一項 前年度繰越金 金八拾八圓參拾六錢
- 第二款 國庫補助金 金百拾參萬八千貳拾圓
- 第一項 土木費補助金 金百拾參萬八千貳拾圓
- 第五款 府債 金六拾參萬五千貳百圓
- 第一項 府債 金六拾參萬五千貳百圓
- 臨時部合計金百七拾七萬參千參百八圓參拾六錢
- 歲入總計金貳百五拾九萬百八拾五圓四拾錢

歲出

經常部

- 第一款 警察費 金拾參萬貳千參百五圓八拾錢
- 第一項 俸給及諸給 金四萬四千八百七拾五圓
- 過勤手當旅費、人夫賃等
- 第二項 廳費 金八萬七千四百參拾圓八拾錢
- 被服費其ノ他
- 第二款 警察廳舍修繕費 金貳萬四千九百五拾圓

第一項 修繕

繕

費

金貳萬四千九百五拾圓

震災復舊修繕

- 第五款 郡廳舍修繕費 金四萬六千貳拾圓四拾五錢
- 第一項 修繕費 金四萬六千貳拾圓四拾五錢

震災復舊修繕

- 第三款 市郡分賦郡部負擔額 金九拾壹萬六千四百貳拾五圓參拾五錢
- 第一項 市郡分賦郡部負擔額 金九拾壹萬六千四百貳拾五圓參拾五錢
- 經常部合計金百拾壹萬九千七百壹圓六拾錢

臨時部

- 第一款 警察廳舍建築費 金貳拾四萬七千五百圓

第一款 建築

築

費

金貳拾四萬七千五百圓

震災復舊建築

- 第二款 土木費 金八拾參萬千八百參拾七圓
- 第一項 道路橋梁費 金四拾五萬六千百壹圓
- 第二項 治水堤防費 金參拾七萬五千七百參拾六圓